

年間授業計画（シラバス）

令和5年度（2023年度）

第1学年

東京都立新宿高等学校

教務部

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	国語		科目名:	現代の国語		講座名:	現代の国語	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修	形態:	クラス単位	
使用教科書・補助教材:	精選現代の国語(東京書籍)、新国語便覧(第一学習社)、読解を深める現代文単語(桐原書店)、上級入試漢字(桐原書店)、ちくま評論入門 二訂版(筑摩書房)							
教科担当者:	福島万葉子、細谷敦仁、久間竜太郎、小林淳郎							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
言語感覚を磨き、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けることができる。	国語を的確に理解し、適切に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めることができる。	言語文化に対する関心を深め、国語を尊重しその向上を図るとともに、言語を通して他者や社会に関わろうとする態度を育てることができる。

日常の学習方法

<p>①音読するとともに語句の意味調べを行い、教科書の脚間や「学習の手引き」「漢字と語彙」を予習し、疑問点の拾い出しなどを行う。</p> <p>②授業では、予習でわからなかった部分を中心に表現形態に応じた読解の方法を学びつつ、疑問点を解決する。</p> <p>③授業で学んだ事項の整理をして定着を図る。</p> <p>④小テスト等を通して、漢字や語句の知識を継続的に増やしていく。</p> <p>⑤問題集等の副教材で発展的な学習を行う。</p>
--

履修上の注意(発展科目との関連)

<p>必修科目であり、2年次で履修する「文学国語」に繋がる科目である。将来の進路の方向(文系・理系)に関わらず、大学入学共通テストの出題内容の基本を学ぶという意味でも極めて重要な科目であることを心に留めておいてほしい。また、言語によって読解・表現する能力は豊かな社会生活の実現に寄与するものであり、国語という教科を離れてあらゆる教科の基礎でもあることを認識して学んでほしい。</p>

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	「水の東西」 (山崎正和)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の基本的な読解(読) ・要約の基本(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	6	
	「不思議な拍手」 (細馬宏通)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の基本的な読解(読) ・要約の基本(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	6	
	中間考査								
	「言葉は世界を切り分ける」 (今井むつみ)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の基本的な読解(読) ・要約の基本(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	7	
	「少女たちの『ひろしま』」 (梯久美子)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の基本的な読解(読) ・要約の基本(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	5	
期末考査									
					1学期配当時間計				26
2 学期	「時間と自由の関係について」 (内山節)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の読解(読) ・要約(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	7	
	「『無駄』と進化」 (中屋敷均)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の読解(読) ・要約(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	7	
	中間考査								
	「真の自立とは」 (鷲田清一)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の読解(読) ・要約(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	7	
	「もの」と記号」 (池上嘉彦)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の読解(読) ・要約(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	7	
期末考査									
					2学期配当時間計				30

3 学 期	「生物の多 様性とは何 か」(福岡伸 一)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の読解 (読) ・要約(書) ・論理的でわかりやすい表現(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	「白」(原研 哉)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の読解 (読) ・要約(書) ・論理的でわかりやすい表現(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	5
	「機械は言 葉を理解で きるか」(川 添愛)	【知識及び技能】 語彙を豊かにすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文について考え、他者と共有することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	・論の展開に留意した評論の読解 (読) ・要約(書) ・論理的でわかりやすい表現(書) ・題材に関する考えの共有(話・聞)	【知識・技能】 語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 本文について考え、他者と共有している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	4
学年末考査								1
3学期配当時間計								14
年間配当時間計								70

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春) 実施範囲等	1学期実力テスト 実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏) 実施範囲等	2学期実力テスト 実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬) 実施範囲等	3学期実力テスト 実施範囲等
春季休業期間中 課題の範囲	評論 小説 随想 (外部模試を利用)	夏季休業期間中 課題	夏季休業期間中 課題の範囲	評論 小説 随想 (外部模試を利用)	冬季休業期間中 課題	冬季休業期間中 課題の範囲	評論 小説 随想 (外部模試を利用)

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	国語		科目名:	言語文化		講座名:	言語文化		
年次:	1年次	単位数:	3		区分:	必履修		形態:	習熟度別
使用教科書・補助教材:	精選言語文化(東京書籍)、新国語便覧(第一学習社)、体系古典文法 九訂版(数研出版)、必携 明説漢文(尚文出版)、古文単語330(いづな書店)、説話に学ぶ用言(浜島書店)、徒然草に学ぶ助動詞(浜島書店)、故事成語に学ぶ基本句法(浜島書店)、史伝・思想に学ぶ必須句法(浜島書店)、用言活用ノート(数研出版)、助動詞活用ノート(数研出版)								
教科担当者:	石井明子、福島万葉子、藤原さおり、細谷敦仁、久間竜太郎、小林淳郎								

科目(講座)の目標

【知識及び技能】 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	【思考力、判断力、表現力等】 他者との関わりの中で思考力や表現力を伸ばし、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。	【学びに向かう力、人間性等】 言語文化に対する関心を深め、国語を尊重しその向上を図るとともに、言語を通して他者や社会に関わろうとする態度を育てる。
---	--	--

日常の学習方法

- ①繰り返し音読を行うとともに、語句の意味調べ、現代語訳などを行い、教科書の脚問や「学習の手引き」「語句と表現」を予習する。
- ②授業では、予習でわからなかった部分を中心に新たな知識を得るとともに、知識の正しい活用方法を学ぶ。
- ③復習として、授業で学んだ事項を整理して定着を図る。
- ④小テスト等を通して、古典文法や漢文句法、古語などの知識を継続的に増やしていく。
- ⑤問題集等の副教材で発展的な学習を行う。

履修上の注意(発展科目との関連)

必履修科目であり、2年次で履修する「古典探究」に繋がる科目である。将来の進路の方向(文系・理系)に関わらず、大学入試共通テストの出題内容の基礎を学ぶという意味でも極めて重要な科目であることを心に留めておいてほしい。

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	古文入門	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『宇治拾遺物語』『児のそら寝』 『十訓抄』『大江山の歌』 ・歴史的仮名遣い・品詞の分類・用言の基礎・係り結び	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	12
	漢文入門	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	訓読の基本(訓読・格言・再読文字) ・訓読と書き下し(訓点・再読文字・返読文字・助字・置き字)	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	5
	中間考査							1
	歌物語Ⅰ	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『伊勢物語』『芥川』 ・用言の完成・助動詞の基礎・音便の基礎・和歌の修辞・文学史(歌物語)	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	8
	故事成語	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『孟子』『助長』 『唐詩紀事』『推敲』 ・訓読と書き下しの完成・基本句法の習得・同訓異字・文末助字	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	5
	小説Ⅰ	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	「羅生門」(芥川龍之介) ・場面の展開や登場人物の心情に留意した小説の基本的な読解	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	7
期末考査							1	
1学期配当時間計								39
	歌物語Ⅱ 日記	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『伊勢物語』『東下り』 『土佐日記』『馬のはなむけ』『帰京』 ・用言の完成・助動詞の習得・和歌の修辞・係り結びの発展	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	12
	寓話	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『淮南子』『塞翁馬』 ・基本的な句法の習得	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	漢詩	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	漢詩 ・漢詩のきまり・文学史(漢詩)	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	5
中間考査							1	

2 学 期	随筆	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『徒然草』『丹波に出雲といふ所あり』 「九月二十日のころ」 ・助動詞の完成・敬語の基礎・文学史 (随筆)	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	11
	随筆	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	「耳覚めの季節」(青山七恵) ・随筆の構造理解と読解	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	文	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	「雑説」 ・基本的な句法の習得	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	4
	和歌Ⅰ	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	和歌(万葉集) ・和歌の修辞・文学史(三大歌集)	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	3
期末考査								1
2学期配当時間計								45
3 学 期	史話	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『十八史略』『管鮑之交』 基本的な句法の習得・歴史背景(中国 古代)	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	3
	和歌Ⅱ	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	和歌(古今和歌集、新古今和歌集) ・和歌の修辞	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	2
	思想	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『論語』 基本的な句法の習得・思想史	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	2
	軍記物語	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	『平家物語』『木曾の最期』 ・助動詞の完成・敬語の基礎・文学史 (軍記物語)	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	5
	小説Ⅱ	【知識及び技能】 指導項目を正しく理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を的確に理解できる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組むことができる。	「富嶽百景」(太宰治) ・時代背景や情景描写に留意した小 説の読解と解釈	【知識・技能】 指導項目を正しく理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を口語訳し、内容を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 授業に積極的に取り組んでいる。	○	○	○	8
学年末考査								1
3学期配当時間計								21
年間配当時間計								105

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春) 実施範囲等	1学期実力テスト 実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏) 実施範囲等	2学期実力テスト 実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬) 実施範囲等	3学期実力テスト 実施範囲等
春季休業期間中 課題の範囲	古文 漢文 (外部模試を利用)	夏季休業期間中 課題 指名生徒対象講 習など	夏季休業期間中 課題の範囲	古文 漢文 (外部模試を利用)	冬季休業期間中 課題	冬季休業期間中 課題の範囲	古文 漢文 (外部模試を利用)

都立新宿高等学校 令和4年度(2022年度) シラバス

教科:	地理歴史	科目名:	地理総合	講座名:	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修
使用教科書・補助教材:	「新地理総合」帝国書院 「新詳高等地図」帝国書院 「新詳地理資料COMPLETE」帝国書院				
教科担当者:	高澤達也 高柳房生				

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
グローバルな視点から国際理解や国際協力のあり方を、地域的な視点から防災などの諸課題への対応を考察し、概念を活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想し、世界の生活文化の多様性や防災、地域の課題への取り組みを理解する。	「位置や分布」「場所」「人間と自然環境の相互依存関係」などから人々の生活と自然環境がどのように関連しているか、どのように結びつき、それらがどのように変容しながら現在の地域が形成されたかを考察する。	グローバル化が進み、国際理解の必要性が増している現代において、地理的な課題を主体的に追究、解決しようとする態度の自覚を、「多面的・多角的考察」を通した日々の学習の積み重ねによって涵養する。

日常の学習方法

- 教科書(地図帳を含む)や資料集をもとに、随時配布されるプリントをベースにして学習を進める。
- 主要国の国名と位置は必ずおさえておくこと。

履修上の注意(発展科目との関連)

3年次に選択履修する「地理探究」の内容に接続する。

年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	【知識及び技能】 地図やGISの役割や有用性を理解している。さまざまな地情報地を地図やGISを用いてまとめる技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 地図やGISについて、目的や用途、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 地図やGISについて、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・地球上の位置と時差 ・地図の役割と種類	【知識及び技能】 地図やGISの役割や有用性を理解している。さまざまな地情報地を地図やGISを用いてまとめる技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 地図やGISについて、目的や用途、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 地図やGISについて、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	○	○	○	
	【知識及び技能】 現代世界の地域構成を示した地図の読解をもとに、方位や物産、日本の気候と地域、国内や国際的な結びつきについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について、位置や範囲に着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・現代世界の国家と領域 ・グローバル化する世界	【知識及び技能】 現代世界の地域構成を示した地図の読解をもとに、方位や物産、日本の気候と地域、国内や国際的な結びつきについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について、位置や範囲に着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	○	○	○	
	【知識及び技能】 世界の人の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を生み出したり、地理的環境の変化によって変容することを理解し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人の生活文化について、その生活文化がもたらされる地理的環境や自然環境と社会的条件の関わりに着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の人の生活文化について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・世界の地形と人々の生活 ・世界の気候と人々の生活	【知識及び技能】 世界の人の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を生み出したり、地理的環境の変化によって変容することを理解し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人の生活文化について、その生活文化がもたらされる地理的環境や自然環境と社会的条件の関わりに着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の人の生活文化について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	○	○	○	
	【知識及び技能】 世界の人の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を生み出したり、地理的環境の変化によって変容することを理解し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人の生活文化について、その生活文化がもたらされる地理的環境や自然環境と社会的条件の関わりに着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の人の生活文化について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。		【知識及び技能】 世界の人の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を生み出したり、地理的環境の変化によって変容することを理解し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人の生活文化について、その生活文化がもたらされる地理的環境や自然環境と社会的条件の関わりに着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の人の生活文化について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。				
	【知識及び技能】 世界の人の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を生み出したり、地理的環境の変化によって変容することを理解し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人の生活文化について、その生活文化がもたらされる地理的環境や自然環境と社会的条件の関わりに着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の人の生活文化について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。		【知識及び技能】 世界の人の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を生み出したり、地理環境の変化によって変容することを理解し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人の生活文化について、その生活文化がもたらされる地理的環境や自然環境と社会的条件の関わりに着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の人の生活文化について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。				
1学期配当時間計 20							
2 学期	【知識及び技能】 世界の人の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を生み出したり、地理環境の変化によって変容することを理解し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人の生活文化について、その生活文化がもたらされる地理的環境や自然環境と社会的条件の関わりに着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の人の生活文化について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・世界の言語・宗教と人々の生活 ・歴史的背景と人々の生活 ・世界の産業と人々の生活	【知識及び技能】 世界の人の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性を生み出したり、地理環境の変化によって変容することを理解し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人の生活文化について、その生活文化がもたらされる地理的環境や自然環境と社会的条件の関わりに着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の人の生活文化について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	○	○	○	
	【知識及び技能】 世界各地で行われる地理的課題を、各地で共通する傾向や地域固有の特性を考察する。またそれらの解決には国際的な協力を必要とする課題を多面的・多角的に考察し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界各地で行われる地理的課題について、地域の結びつきや特徴や地域固有の特性に着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界各地で行われる地理的課題について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・複雑に絡み合う地理的課題 ・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題 ・人口問題 ・都市・居住問題	【知識及び技能】 世界各地で行われる地理的課題を、各地で共通する傾向や地域固有の特性を考察する。またそれらの解決には国際的な協力を必要とする課題を多面的・多角的に考察し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界各地で行われる地理的課題について、地域の結びつきや特徴や地域固有の特性に着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界各地で行われる地理的課題について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	○	○	○	
	【知識及び技能】 世界各地で行われる地理的課題を、各地で共通する傾向や地域固有の特性を考察する。またそれらの解決には国際的な協力を必要とする課題を多面的・多角的に考察し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界各地で行われる地理的課題について、地域の結びつきや特徴や地域固有の特性に着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界各地で行われる地理的課題について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。		【知識及び技能】 世界各地で行われる地理的課題を、各地で共通する傾向や地域固有の特性を考察する。またそれらの解決には国際的な協力を必要とする課題を多面的・多角的に考察し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界各地で行われる地理的課題について、地域の結びつきや特徴や地域固有の特性に着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界各地で行われる地理的課題について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。				
	【知識及び技能】 世界各地で行われる地理的課題を、各地で共通する傾向や地域固有の特性を考察する。またそれらの解決には国際的な協力を必要とする課題を多面的・多角的に考察し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界各地で行われる地理的課題について、地域の結びつきや特徴や地域固有の特性に着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界各地で行われる地理的課題について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。		【知識及び技能】 世界各地で行われる地理的課題を、各地で共通する傾向や地域固有の特性を考察する。またそれらの解決には国際的な協力を必要とする課題を多面的・多角的に考察し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界各地で行われる地理的課題について、地域の結びつきや特徴や地域固有の特性に着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 世界各地で行われる地理的課題について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。				
2学期配当時間計 25							
3 学期	【知識及び技能】 自然災害や気候の生活圏でみられる自然災害を基に、地域の自然環境や気候・気象・地形・土地利用の関わりに着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 自然災害や気候の生活圏について、主題を特定し、自然災害への関わりや気候・気象・地形・土地利用の関わりに着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自然災害や気候の生活圏について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・日本の自然環境 ・津波・地震と防災 ・気象災害と防災 ・自然災害への備え	【知識及び技能】 自然災害や気候の生活圏でみられる自然災害を基に、地域の自然環境や気候・気象・地形・土地利用の関わりに着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 自然災害や気候の生活圏について、主題を特定し、自然災害への関わりや気候・気象・地形・土地利用の関わりに着目して、主題を特定し、多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自然災害や気候の生活圏について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	○	○	○	
	【知識及び技能】 生活圏の調査を基に、地理的課題の解決に向けた取り組みや課題を多面的・多角的に考察し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 生活圏の地理的課題について、主題を特定し、課題解決に向けた取り組みや取り組みを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活圏の地理的課題について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。	・生活圏の調査と地域の展望	【知識及び技能】 生活圏の調査を基に、地理的課題の解決に向けた取り組みや課題を多面的・多角的に考察し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 生活圏の地理的課題について、主題を特定し、課題解決に向けた取り組みや取り組みを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活圏の地理的課題について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。			○	
	【知識及び技能】 生活圏の調査を基に、地理的課題の解決に向けた取り組みや課題を多面的・多角的に考察し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 生活圏の地理的課題について、主題を特定し、課題解決に向けた取り組みや取り組みを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活圏の地理的課題について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。		【知識及び技能】 生活圏の調査を基に、地理的課題の解決に向けた取り組みや課題を多面的・多角的に考察し、表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 生活圏の地理的課題について、主題を特定し、課題解決に向けた取り組みや取り組みを多面的・多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活圏の地理的課題について、よきよき社会の実現を視野にそこで行われる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。				
3学期配当時間計 15							
年間配当時間計 60							

授業外での学習・講習・特別調査等

特別調査(春)実施範囲等	1学期実力テスト実施範囲等	夏季休業期間	特別調査(夏)実施範囲等	2学期実力テスト実施範囲等	冬季休業期間	特別調査(冬)実施範囲等	3学期実力テスト実施範囲等
		任意で課題を出すことがある。			任意で課題を出すことがある。		

都立新宿高等学校 単元指導計画

教科:	地理歴史		科目名:	歴史総合		講座名:	歴史総合	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必履修	形態:	クラス単位	
使用教科書・補助教材:	教科書:『歴史総合 近代から現代へ』山川出版社/補助教材:『歴史総合 近代から現代へ 準拠ノート』/『ダイアログ歴史総合』第一学習社							
教科担当者:	伊藤 正行 清水 篤							

単元名: 経済危機と第二次世界大戦

単元の目標:

- 【知識及び技能】 国際協調体制の動揺を理解する。第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解する。
- 【思考力、判断力、表現力等】 各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現する。
- 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

ルーブリック(評価の規準)

	【知識及び技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に取り組む態度】
観点	国際協調体制の動揺を理解できているか。第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解できているか。	各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し、表現できているか。第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現できているか。	よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、日本や他国、それらの文化を尊重することの大切さについての自覚を深めているか。
A1			
A2			
B2			
B1			
C1			
C2			

	指導項目・内容	知	思	態	評価の方法	留意事項
第1時	(1)国際協調体制の動揺 (2)第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰					
第2時						
第3時						
第4時						
第5時						

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	公民		科目名:	公民		講座名:	公共	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修	形態:	クラス単位	
使用教科書・補助教材:	教科書:『詳述公共』実教出版／補助教材:『詳述公共マイノート』実教出版、『最新公共資料集2023』第一学習社							
教科担当者:	飯島博久 長谷川聡							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

日常の学習方法

履修上の注意(発展科目との関連)

年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
公共の扉	【知識及び技能】 発達心理学における青年期の意義を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 青年期を自らのあり方として考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 青年期ある自らと社会との関係を自覚する。	(1)青年期の意義 (2)青年期と自己形成 (3)職業生活と社会参加	【知識・技能】 発達心理学における青年期の意義を理解している。 【思考・判断・表現】 青年期を自らのあり方として考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 青年期ある自らと社会との関係を自覚している。	○	○	○	4
	【知識及び技能】 人類の思想源流であるギリシャ思想と三大宗教を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 思想源流とその後の思想との関連を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間における人間としてのあり方や生き方について自覚する。		(1)ギリシャ思想と三大宗教 (2)人間の自由と尊厳 (3)個人と社会 (4)主体性と他者	【知識・技能】 ギリシャ思想と三大宗教を理解している。 【思考・判断・表現】 思想源流とその後の思想との関連を表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間における人間としてのあり方や生き方について自覚している。	○	○	○
1 学期		中間考査					
	【知識及び技能】		【知識・技能】				

	<p>公正な社会や民主政治の原理について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>民主国家の基本原則 人権思想や民主政治の発展について考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、民主国家の諸原理についての自覚を深める。</p>	<p>(1)公正な社会 (2)人権保障の発展 (3)国民主権と民主政治の発展</p>	<p>公正な社会や民主政治の原理について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>人権思想や民主政治の発展について考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、民主国家の諸原理についての自覚を深めようとしている。</p>	○	○	○	6
	<p>【知識及び技能】</p> <p>日本国憲法の成立や三大原理を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>日本国憲法の基本的性格 日本国憲法の三大原理の関係を考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、人権や平和についての自覚を深める。</p>	<p>(1)日本国憲法の成立と基本原理 (2)平和主義 (3)基本的人権の保障</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>日本国憲法の成立や三大原理を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>日本国憲法の三大原理の関係を考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、人権や平和についての自覚を深めようとしている。</p>	○	○	○	8
期末考查							
1学期配当時間計							26
	<p>【知識及び技能】</p> <p>統治機構や選挙制度などについての知識を身につける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>日本の政治機構と政治参加 三権や地方政府との関係性を考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、政治参加の意義を自覚する。</p>	<p>(1)統治機構—国会・内閣・裁判所 (2)地方自治 (3)政党と選挙</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>統治機構や選挙制度などについての知識を身につけている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>三権や地方政府との関係性を考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>よりよい社会の実現を視野に、政治参加の意義を自覚している。</p>	○	○	○	8
	<p>【知識及び技能】</p> <p>経済主体や市場、金融・財政など現代経済のあり方を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>現代の経済社会 経済現象を財政活動でどのように調整するか考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>(1)経済社会の形成と変容 (2)経済主体と市場のしくみ (3)金融と財政</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>経済主体や市場、金融・財政など現代経済のあり方を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>経済現象を財政活動でどのように調整するか考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	8

2 学期		経済現象を主体的に理解し、よりよい経済社会の実現に参画する。		経済現象を主体的に理解し、よりよい経済社会の実現に参画しようとしている。				
	中間考査							
	経済活動のあり方と国民福祉	<p>【知識及び技能】</p> <p>日本経済の諸課題を整理する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>日本経済の諸課題を考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい経済社会の実現を視野に、経済社会に主体的に参画する。</p>	(1) 中小企業と農業 (2) 環境と消費者問題 (3) 労働と社会保障	<p>【知識・技能】</p> <p>日本経済の諸課題を整理している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>日本経済の諸課題を考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>よりよい経済社会の実現を視野に、経済社会に主体的に参画している。</p>	○	○	○	8
国際政治の動向と課題	<p>【知識及び技能】</p> <p>国際法や国際連合のあり方を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>さまざま安全保障のあり方の長所や短所を判断する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい国際社会の実現を視野に、社会に参加する国際人としての自覚を深める。</p>	(1) 国際社会における政治と法 (2) 国際連合のしくみ (3) 冷戦後の国際政治の課題	<p>【知識・技能】</p> <p>国際法や国際連合のあり方を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>さまざま安全保障のあり方の長所や短所を判断している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>よりよい国際社会の実現を視野に、社会に参加する国際人としての自覚を深めようとしている。</p>	○	○	○	6	
期末考査								
2学期配当時間計								30
3 学期	国際経済の動向と課題	<p>【知識及び技能】</p> <p>貿易の意義や外国為替相場のあり方を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>為替相場の変化が現実の経済社会に及ぼす影響を考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよい国際経済の実現を視野に、社会に参加する国際人としての自覚を深める。</p>	(1) 国際経済のしくみ (2) 国際経済体制の変化 (3) 南北問題と国際協力	<p>【知識・技能】</p> <p>貿易の意義や外国為替相場のあり方を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>為替相場の変化が現実の経済社会に及ぼす影響を考察している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>よりよい国際経済の実現を視野に、社会に参加する国際人としての自覚を深めようとしている。</p>	○	○	○	10
		<p>【知識及び技能】</p> <p>設定した課題について、関連する概念や理論を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p>		<p>【知識・技能】</p> <p>設定した課題について、関連する概念や理論を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p>				

持続可能な社会づくりの主体となる私たち	<p>設定した主題について多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>持続可能な社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、各国が互いを尊重することの大切さについての自覚を深める。</p>	<p>(1)科目のまとめ。これまでの学習を踏まえ、持続可能な社会の実現を視野に入れ、自ら課題を設定し、その主題について多面的・多角的に考察、構想し、現代的な諸課題を理解</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>持続可能な社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養い、各国が互いを尊重することの大切さについての自覚を深めている。</p>	○	○	○	4	
学年末考査							
						3学期配当時間計	14
						年間配当時間計	70

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春)実施範囲等	1学期実力テスト実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏)実施範囲等	2学期実力テスト実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬)実施範囲等	3学期実力テスト実施範囲等
なし	なし	レポート	なし	なし	レポート	なし	なし

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	数学		科目名:	数学 I		講座名:	数学 I	
年次:	1年次	単位数:	3	区分:	必修	形態:	習熟度別	
使用教科書・補助教材:	数学 I (数研出版)・チャート式基礎からの数学 I + A(数研出版)							
教科担当者:	加倉井 祐司・松本 葉子・富重 文孝・二科 洋太							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり適切に変形したりする力、図形の構成要素に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、事象を的確に表現して表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法で分析を行い、問題解決や、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

日常の学習方法

①予習 教科書などの予習を行い、疑問点を明確にする。 ②授業 講義、演習を主として学習する。予習での疑問点が解消するように努め、数学的な内容の理解を図る。 ③復習 (1)授業の復習をするとともに、演習をすることで、理解の度合いを確認し、授業内容を定着させ、計算力の向上を図る。 (2)発展的な学習を行い、基礎・基本の定着を図り、実践力を付ける。

履修上の注意(発展科目との関連)

数学 II, 数学B, 数学 III, 数学Cにつながる基礎的な科目である。
--

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	数と式	【知識及び技能】 数と式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 数や式を多面的にみたり適切に変形したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 数と式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。	式の計算 実数 1次不等式	【知識・技能】 数と式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。 【思考・判断・表現】 数や式を多面的にみたり適切に変形したりする方法を考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 数と式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。	○	○	○	13
	集合と命題	【知識及び技能】 集合と命題についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり適切に変形したりする力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 集合と命題についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。	集合 命題と条件 命題と証明	【知識・技能】 集合と命題についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。 【思考・判断・表現】 命題の条件や結論に着目し、数や式を多面的にみたり適切に変形したりする方法を考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 集合と命題についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。	○	○	○	10
	2次関数とグラフ	【知識及び技能】 2次関数とグラフについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 関数関係に着目し、事象を的確に表現して表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 2次関数とグラフについてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。	関数とグラフ 2次関数のグラフ 2次関数の最大と最小 2次関数の決定	【知識・技能】 2次関数とグラフについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。 【思考・判断・表現】 関数関係に着目し、事象を的確に表現して表、式、グラフを相互に関連付けて考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 2次関数とグラフについてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。	○	○	○	16

2 学 期	2次方程式 と2次不等 式	<p>【知識及び技能】</p> <p>2次方程式と2次不等式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>関数関係に着目し、事象を的確に表現して表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>2次方程式と2次不等式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。</p>	2次方程式 グラフと2次方程式 グラフと2次不等式	<p>【知識・技能】</p> <p>2次方程式と2次不等式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>関数関係に着目し、事象を的確に表現して表、式、グラフを相互に関連付けて考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>2次方程式と2次不等式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	14
	図形と計量	<p>【知識及び技能】</p> <p>図形と計量についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>図形の構成要素に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>図形と計量についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。</p>	三角比 三角比の相互関係 三角比の拡張 正弦定理 余弦定理 三角形の面積 空間図形への応用	<p>【知識・技能】</p> <p>図形と計量についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>図形の構成要素に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>図形と計量についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	20
	データの分 析	<p>【知識及び技能】</p> <p>データの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法で分析を行い、問題解決や、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>データの分析についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。</p>	データの整理 代表値 データの散らばりと四分位範囲 分散と標準偏差 2つの変量間の関係 仮説検定の考え方	<p>【知識・技能】</p> <p>データの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>データの散らばりや変量間の関係などに着目し、適切な手法で分析を行い、問題解決や、解決の過程や結果を批判的に考察し判断できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>データの分析についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	11
2学期配当時間計								45

3 学 期	(発展学習) 式と証明	<p>【知識及び技能】 恒等式や不等式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 恒等式や不等式を多面的にみたり適切に変形したりする力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 恒等式や不等式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。</p>	<p>二項定理 多項式の割り算 文数式 恒等式 等式の証明 不等式の証明</p>	<p>【知識・技能】 恒等式や不等式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 恒等式や不等式を多面的にみたり適切に変形したりする方法を考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 恒等式や不等式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	11
	(発展学習) 複素数と方程式	<p>【知識及び技能】 複素数や方程式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 複素数や方程式を多面的にみたり適切に変形したりする力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 複素数や方程式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めようとする態度を養う。</p>	<p>複素数 2次方程式の解と判別式 解と係数の関係 剰余の定理と因数定理 高次方程式</p>	<p>【知識・技能】 複素数や方程式についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解し、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 複素数や方程式を多面的にみたり適切に変形したりする方法を考察できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 複素数や方程式についてその有用性を認識し活用しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	10
3学期配当時間計								21
年間配当時間計								105

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春) 実施範囲等	1学期実力テスト 実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏) 実施範囲等	2学期実力テスト 実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬) 実施範囲等	3学期実力テスト 実施範囲等
		夏期講習 課題	1学期の学習範囲		課題	2学期の学習範囲	

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	数学		科目名:	数学A		講座名:	数学A	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修	形態:	クラス単位	
使用教科書・補助教材:	数学A(数研出版)・チャート式基礎からの数学I+A(数研出版)							
教科担当者:	加倉井 祐司・松本 葉子・日比野 智子・中根 聖司							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けさせる。	図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見出し、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見出し、論理的に考察する力を付けさせる。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて、判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を身に付けさせる。

日常の学習方法

<p>①予習 教科書などの予習を行い、疑問点を明確にする。</p> <p>②授業 講義、演習を主として学習する。予習での疑問点が解消するように努め、数学的な内容の理解を図る。</p> <p>③復習 (1)授業の復習をするともに、演習をすることで、理解の度合いを確認し、授業内容を定着させ、計算力の向上を図る。</p> <p>(2)発展的な学習を行い、基礎・基本の定着を図り、実践力を付ける。</p>

履修上の注意(発展科目との関連)

数学Ⅱ, 数学B, 数学Ⅲ, 数学Cにつながる基礎的な科目である。

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知 思 態			配当 時数
1 学 期	場合の数	<p>【知識及び技能】</p> <p>具体的な事象を基に順列及び組合せの意味を理解し、順列や組合せの総数を求めさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>事象の構造に着目し、場合の数を求める方法を多面的に考察させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>場合の数についてその有用性を認識し、積極的に様々な日常の事象の場合の数を求める。問題解決の過程を振り返って考察を深める。</p>	集合の要素の個数 場合の数 順列 円順列・重複順列	<p>【知識・技能】</p> <p>具体的な事象を基に順列及び組合せの意味を理解し、順列や組合せの総数を求めることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>事象の構造に着目し、場合の数を求める方法を多面的に考察することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>場合の数についてその有用性を認識し、積極的に様々な日常の事象の場合の数を求め、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	12
	中間考査				○	○		1
	確率	<p>【知識及び技能】</p> <p>確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、それらを用いて事象の確率や期待値を求めることができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>確率の性質や法則に着目し、確率を求める方法を多面的に考察することができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>確率についてその有用性を認識し、積極的に日常の事象の確率を求める。問題解決の過程を振り返って考察を深める。</p>	事象と確率 確率の基本性質 独立な試行の確率 反復試行の確率 条件付き確率 期待値	<p>【知識・技能】</p> <p>確率の意味や基本的な法則についての理解を深め、それらを用いて事象の確率や期待値を求めることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>確率の性質や法則に着目し、確率を求める方法を多面的に考察することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>確率についてその有用性を認識し、積極的に日常の事象の確率を求める。問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	12
期末考査				○	○		1	
1学期配当時間計								26

2 学 期		特別考査			○	○		1
	図形の性質	<p>【知識及び技能】 三角形、円に関する基本的な性質に理解させる。空間図形に関する基本的な性質を理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 図形の構成要素間の関係やすでに学習した図形の性質に着目し、図形の新たな性質を見だし、その性質について論理的に証明することができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 図形の性質についてその有用性を認識し、積極的に数学を活用し、問題解決の過程を振り返って考察を深める。</p>	<p>三角形の辺の比 三角形の外心、内心、重心 チェバの定理、メネラウスの定理 円に内接する四角形 円と直線 方べきの定理 2つの円の位置関係 作図 直線と平面 多面体</p>	<p>【知識・技能】 三角形、円に関する基本的な性質に理解させる。空間図形に関する基本的な性質を理解することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 図形の構成要素間の関係やすでに学習した図形の性質に着目し、図形の新たな性質を見だし、その性質について論理的に証明することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 図形の性質についてその有用性を認識し、積極的に数学を活用し、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	13
		中間考査			○	○		1
	数学と人間の活動	<p>【知識及び技能】 数量や図形に関する概念などと人間の活動との関わりについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 数量や図形に関する概念などを、関心に基づいて発展させ考察させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 数学が文化と密接に関わりながら発展してきたことを踏まえ、その有用性を認識し、積極的に数学を活用し、問題解決の過程を振り返って考察を深める。</p>	<p>約数と倍数 素数と素因数分解 最大公約数、最小公倍数 整数の割り算 ユークリッドの互除法</p>	<p>【知識・技能】 数量や図形に関する概念などと人間の活動との関わりについて理解することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 数量や図形に関する概念などを、関心に基づいて発展させ考察することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 数学が文化と密接に関わりながら発展してきたことを踏まえ、その有用性を認識し、積極的に数学を活用し、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	14
		期末考査			○	○		1
2学期配当時間計								30
3 学 期		特別考査			○	○		1
	数学と人間の活動	<p>【知識及び技能】 数量や図形に関する概念などと人間の活動との関わりについて理解させる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 数量や図形に関する概念などを、関心に基づいて発展させ考察させる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 数学が文化と密接に関わりながら発展してきたことを踏まえ、その有用性を認識し、積極的に数学を活用し、問題解決の過程を振り返って考察を深める。</p>	<p>1次不定方程式 記数法 座標の考え方</p>	<p>【知識・技能】 数量や図形に関する概念などと人間の活動との関わりについて理解することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 数量や図形に関する概念などを、関心に基づいて発展させ考察することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 数学が文化と密接に関わりながら発展してきたことを踏まえ、その有用性を認識し、積極的に数学を活用し、問題解決の過程を振り返って考察を深めることができる。</p>	○	○	○	12
		学年末考査			○	○		1
3学期配当時間計								14
年間配当時間計								70

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春)実施範囲等	1学期実力テスト実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏)実施範囲等	2学期実力テスト実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬)実施範囲等	3学期実力テスト実施範囲等
--------------	---------------	--------	--------------	---------------	--------	--------------	---------------

		夏季講習	1学期の範囲から			2学期の範囲から	
--	--	------	----------	--	--	----------	--

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	保健体育		科目名:	体育		講座名:	体育(1年)		
年次:	1年次	単位数:	3		区分:	必修		形態:	クラス単位
使用教科書・補助教材:	新 高等 保健体育(大修館書店)								
教科担当者:	木原 奎吾、佐藤 拓、田久保 裕之、塚田 舞弓、長井 正徳、長谷川 正一郎、米原 紗那								

科目(講座)の目標

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身につけるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

日常の学習方法

教員の指導のもと、個人やチームで考えたことなどを学習ノート等に記録し、振り返りを行うことで、進歩の状況を確認しながら単元を進める。また、自分や仲間の課題を発見し、課題解決の過程を踏まえて思考し判断したことを、根拠を示したり他者に配慮したりしながら、言葉や文章及び動作などで表したり、他者にわかりやすく伝えたりする。

履修上の注意(発展科目との関連)

①動きやすい服装、体育にふさわしい服装をしてくること。②ピアス、ネックレス、指輪などの装飾品は外してくること。③爪が伸びているものは切ってくること。④頭髪については、髪が邪魔にならないように結ぶ、束ねるなど配慮すること。⑤体調管理を各自すること。(睡眠、水分補給、運動への順化等)⑥人数把握のため合図があったら速やかに整列すること。⑦集合したら話を聞く姿勢をつくること。時間を守ること。

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	体育理論	【知識・技能】 スポーツの発祥と発展について理解する。 【思考・判断・表現】 スポーツの発祥と発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 スポーツの発祥と発展についての学習に自主的に取り組むこと。	スポーツの発祥と発展	【知識・技能】 スポーツの発祥と発展について理解している。 【思考・判断・表現】 スポーツの発祥と発展について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 スポーツの発祥と発展についての学習に自主的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	器械運動	【知識・技能】 技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などについて理解する。 マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成して演技すること。 跳び箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと。 【思考・判断・表現】 技などの事故や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝える力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 器械運動に自主的に取り組むとともに、よい演技を講えようとする、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなど、健康・安全を確保しようとする態度を養う。	マット運動	【知識・技能】 技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などについて理解している。 マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うことができる。 跳び箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うことができる。 【思考・判断・表現】 技などの事故や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 器械運動に自主的に取り組むとともに、よい演技を講えようとする、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようしたり、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	9
	陸上競技	【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解する。 短距離走では、中間走へのつなぎを滑らかにして速く走ること。 走り幅跳びでは、スピードに乗った助走から力強く踏み切って跳ぶこと。 【思考・判断・表現】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。 【主体的に学習に取り組む態度】 陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなど、健康・安全を確保すること。	短距離走 走り幅跳び	【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 短距離走では、中間走へのつなぎを滑らかにして速く走ることができる。 走り幅跳びでは、スピードに乗った助走から力強く踏み切って跳ぶことができる。 【思考・判断・表現】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなど、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	9
	水泳	【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解する。 平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳ぐこと。 【思考・判断・表現】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。 【主体的に学習に取り組む態度】 水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなど、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保すること。	平泳ぎ	【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳ぐことができる。 【思考・判断・表現】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなど、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保している。	○	○	○	15
1学期配当時間計								39

2 学 期	水泳	<p>【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解する。 クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳およいだり速く泳ぐこと。</p> <p>【思考・判断・表現】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。 【主体的に学習に取り組む態度】 水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保すること。</p>	クロール	<p>【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳およいだり速く泳ぐことができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保している。</p>	○	○	○	15
	球技	<p>【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解する。 ネット型(バレーボール、テニス)では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 ベースボール型(ソフトボール)では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすること。</p> <p>【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。</p>	以下の種目から1つ選択 ・バレーボール ・テニス ・ソフトボール	<p>【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ネット型(バレーボール、テニス)では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ベースボール型(ソフトボール)では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができる。</p>	○	○	○	15
	球技	<p>【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解する。 ゴール型(バスケットボール、サッカー)では、安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすること。 ネット型(卓球)では、安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。</p> <p>【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保すること。</p>	以下の種目から1つ選択 ・バスケットボール ・サッカー ・卓球	<p>【知識・技能】 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解する。 ゴール型(バスケットボール、サッカー)では、安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすること。 ネット型(卓球)では、安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができる。</p>	○	○	○	15
2学期配当時間計								45

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	保健体育		科目名:	保健		講座名:	保健(1年)	
年次:	1年次	単位数:	1	区分:	必履修	形態:	クラス単位	
使用教科書・補助教材:	新 高等 保健体育(大修館書店)							
教科担当者:	田久保 裕之、塚田 舞弓、長谷川 正一郎、米原紗那							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

日常の学習方法

講義形式を中心としつつも、テーマに対して自分の考えをまとめたり、それをグループで共有したりする。社会に出たとき、日常生活に結び付けていくことを目的としている。

履修上の注意(発展科目との関連)

必履修科目であり、2年次も引き続き学ぶ内容となっている。

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配 時 数	
1 学 期	現代社会と健康	<p>【知識及び技能】 現代社会と健康について理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。</p>	<p>1日本における健康課題の変遷</p> <p>2健康の考え方と成り立ち</p> <p>3ヘルスプロモーションと健康に関わる環境づくり</p> <p>4健康に関する意思決定・行動選択</p> <p>5現代における感染症の問題</p> <p>6感染症の予防</p> <p>7性感染症・エイズの予防</p>	<p>【知識及び技能】 現代社会と健康について理解を深めている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	13	
		<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>					
		<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>					
		<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>					
		<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>					
		<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>					
		<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>					
		<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>		<p>【知識及び技能】</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>					
								1学期配当時間計	13
		【知識及び技能】		【知識及び技能】					

2 学 期	現代社会と健康	<p>現代社会と健康について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。</p>	<p>8生活習慣病の予防と回復 9身体活動・運動と健康 10食事と健康 11休養・睡眠と健康 12がんの予防と回復 13喫煙と健康 14飲酒と健康 15薬物乱用と健康 16精神疾患の特徴 17精神疾患への対応</p>	<p>現代社会と健康について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	15
	【知識及び技能】		【知識及び技能】					
	【思考力、判断力、表現力等】		【思考力、判断力、表現力等】					
	【学びに向かう力、人間性等】		【学びに向かう力、人間性等】					
	【知識及び技能】		【知識及び技能】					
	【思考力、判断力、表現力等】		【思考力、判断力、表現力等】					
	【学びに向かう力、人間性等】		【学びに向かう力、人間性等】					
	【知識及び技能】		【知識及び技能】					
	【思考力、判断力、表現力等】		【思考力、判断力、表現力等】					
	【学びに向かう力、人間性等】		【学びに向かう力、人間性等】					
2学期配当時間計								15

教科:	芸術		科目名:	音楽 I		講座名:	音楽 I	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修	形態:	選択者	
使用教科書・補助教材:	ON!1 (音楽之友社)							
教科担当者:	千原 卓也							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
演奏楽曲について、楽式、和声、内容等の作品理解がされているか。必要な演奏技術が獲得されているか。また、演奏技術の獲得のための準備や練習がしっかりと計画され、実践につなげることができたか。	楽曲の練習過程においても音楽的な良さや美しさを理解して取り組んでいるか。独奏とは異なる合奏という編成で、構成、和声、音色、時間的な“間”等について考え、創造的な表現をめざしているか。作品にふさわしい音楽表現ができているか。	自らの感性を高め、主体的に音楽表現活動に取り組もうとしているか。 楽譜や発する音について、豊かな表現に至っていないと感じる部分や要素についてこれを補完する対応を取っているか。

日常の学習方法

グループ(少人数)、一斉(講座履修者全員)の停滞で、声楽、器楽を軸に練習をする。 学習のまとめとしての発表の際は、お互いの演奏を聴き合う。
--

履修上の注意(発展科目との関連)

音楽 I においては、個人の音楽的な能力の把握に努める。 自発的な継続した取り組みと、よりよい作品を希求する意識を絶えず持たせながら学習させる。 音楽 I で獲得した技術や知識、音楽作品に対する精度の高さを、音楽 II 以降では、より複雑は音楽作品への学習につなげていく。
--

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	校歌 (斉唱・混声 四部合唱)	【知識及び技能】 楽式、和声、内容等の作品理解、および 【思考力、判断力、表現力等】 音楽構成、和声、音色、時間的な“間” 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に音楽表現活動に取り組む、豊	旋律の理解と表現 リズムの把握と再現 歌詞の内容理解とその表現 有節歌曲の構造理解	【知識・技能】 作品の理解と表現するための演奏技 【思考・判断・表現】 合理的な練習と作品にふさわしい音楽 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的な音楽表現活動への姿勢とより	○	○	○	6	
		【知識及び技能】 楽式、和声、内容等の作品理解、および 【思考力、判断力、表現力等】 音楽構成、和声、音色、時間的な“間” 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に音楽表現活動に取り組む、豊	リコーダー、キーボード、ギターの習熟 器楽アンサンブルの試み(重奏)	【知識・技能】 作品の理解と表現するための演奏技 【思考・判断・表現】 合理的な練習と作品にふさわしい音楽 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的な音楽表現活動への姿勢とより	○	○	○		8
	中間考査								
	楽典	【知識及び技能】 楽式、和声、内容等の作品理解、および 【思考力、判断力、表現力等】 音楽構成、和声、音色、時間的な“間” 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に音楽表現活動に取り組む、豊	ドイツ音名 音程 調性 コードネーム	【知識・技能】 作品の理解と表現するための演奏技 【思考・判断・表現】 合理的な練習と作品にふさわしい音楽 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的な音楽表現活動への姿勢とより	○	○	○	4	
独唱	【知識及び技能】 楽式、和声、内容等の作品理解、および 【思考力、判断力、表現力等】 音楽構成、和声、音色、時間的な“間” 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に音楽表現活動に取り組む、豊	発声 旋律の獲得と表現 リズムの把握と再現 他言語の発音の理解とその演奏 楽式の理解	【知識・技能】 作品の理解と表現するための演奏技 【思考・判断・表現】 合理的な練習と作品にふさわしい音楽 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的な音楽表現活動への姿勢とより	○	○	○	8		
期末考査									
								1学期配当時間計	26

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	芸術		科目名:	美術 I	講座名:	美術 I	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修	形態:	選択者
使用教科書・補助教材:	高校生の美術1(日本文教出版)						
教科担当者:	森 文典						

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象を捉える造形的な視点について理解を深める。意図に基づいて表現するための技能を身につける。	表現形式の特性を生かし、形体や色彩、構成などについて考え、創造的に表現する。	感性を高め、主体的に絵画やデザインなどの表現の創造活動に取り組む姿勢を身につける。

日常の学習方法

主として作品制作を行う。

履修上の注意(発展科目との関連)

術 I においては、平面の表現を中心に制作を行う。 美術 I で学んだ内容を基礎として、自由選択科目の美術 II 以降では、応用的な平面の表現や立体表現等について学習する。

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配 時 数
1 学 期	鉛筆画基礎・鉛筆デッサン	【知識及び技能】 造形的な視点について理解を深める 【思考力、判断力、表現力等】 形体について考え、創造的に表現する 【学びに向かう力、人間性等】 自らの感性を高め創造活動に取り組む	グラデーションについて 鉛筆デッサンの基礎 鉛筆デッサンによる空間の表現	【知識・技能】 特性を理解し創造的に表現する 【思考・判断・表現】 表現形式の特性を生かした創造的な表現 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に創造活動に取り組む姿勢	○	○	○	6
	鉛筆構画画	【知識及び技能】 造形的な視点やデッサンの特性について理解を深める 【思考力、判断力、表現力等】 デッサンの特性を生かし、形体などについて考え、創造的に表現する 【学びに向かう力、人間性等】 自らの感性を高め主体的に創造活動に取り組む	構図について 立体感の把握と表現 質感の表現	【知識・技能】 造形的な視点やデッサンの特性を理解し創造的に表現できているか 【思考・判断・表現】 デッサンの表現形式の特性を生かし、創造的な構成を行い、構成を生かして効果的な表現ができているか 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に創造活動に取り組む姿勢	○	○	○	8
	色彩・文字の基本	【知識及び技能】 欧文書体について理解を深め、創作意図に応じて表現を工夫し、材料の特性を生かした表現をする 【思考力、判断力、表現力等】 デザインの目的や造形的美しさなどを考え、創造的に表現する 【学びに向かう力、人間性等】 デザインに対する美的感覚を育み、自らの感性を高め主体的に創造活動に取り組む	アルファベット・数字のデザイン レタリングによる構成	【知識・技能】 欧文書体について理解を深め、創作意図に応じて表現を工夫し、創造的に表現できているか 【思考・判断・表現】 デザインの目的や条件、造形的美しさなどを考え、創造的な表現ができているか 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に創造活動に取り組む姿勢	○	○	○	8
	鑑賞 「絵画における空間表現の変遷」	【知識及び技能】 絵画において空間表現に用いる技法の特性を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 絵画の歴史や表現の特質、文化について考える 【学びに向かう力、人間性等】 感性を高め、主体的に絵画等の鑑賞活動に取り組む	鑑賞「絵画における空間表現の変遷」	【知識・技能】 絵画において空間表現に用いる技法の特性についての理解 【思考・判断・表現】 作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについての見方や感じ方を深める 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に絵画等の鑑賞活動に取り組む姿勢	○	○	○	4
1学期配当時間計								26

2 学 期	色彩構成 練習	<p>【知識及び技能】 色と光の関係について造形的な視点による理解を深め、材料の特性を生かした表現を行う</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 形や色彩による伝達方法を考え、造形の美しさなどについて考え、創造的に表現する</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自らの感性を高め創造活動に取り組む</p>	<p>配色による立体感の表現 アクリルガッシュの特性を理解し表現に適した使用方法を身につける</p>	<p>【知識・技能】 色と光の関係について造形的な視点による理解を深め、制作意図や材料の特性を生かし、創造的な表現ができていますか</p> <p>【思考・判断・表現】 創造的な表現の構想を練っているか。光と色との関係による伝達効果や美しさを理解し効果的な表現ができていますか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に創造活動に取り組む姿勢</p>	○	○	○	6
	色彩構成	<p>【知識及び技能】 造形的な視点について理解を深め、表現するための技能を身につける</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 表現形式の特性を生かし、創造的な表現の構想を練る。豊かな発想で動きやバランスのある表現について、配色の効果を考え構想を練る。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自らの感性を高め主体的にデザインの創造活動に取り組む</p>	<p>構成を考える 人に伝わるような表現 立体感を表すための形態や効果的な配色の工夫</p>	<p>【知識・技能】 造形的な視点について理解を深め、色彩構成の特性を理解し創造的に表現できているか</p> <p>【思考・判断・表現】 表現形式の特性を生かし、創造的な表現の構想を練っているか。形態や空間をについて、効果的な表現ができていますか。造形的な良さや美しさを理解しているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 主体的にデザインの創造活動に取り組む姿勢</p>	○	○	○	16
	静物着彩画	<p>【知識及び技能】 対象の造形的な視点について理解を深める。絵の具の特性を生かして表現するための技能を身につける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 身近なものの特徴や美しさなどを基に、形や色彩、質感などの効果を考え、創造的に表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自らの感性を高め主体的に着彩による創造活動に取り組む</p>	<p>着彩画による静物画の表現 デッサンや水彩の特性を理解をし、創造的な表現を身につける</p>	<p>【知識・技能】 対象をとらえる造形的な視点について理解を深め、絵の具の特性を理解し創造的に表現できているか。</p> <p>【思考・判断・表現】 表現の構想を練って、形や色彩などの効果を考え、創造的な表現ができていますか。造形的な良さや美しさを理解しているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に絵画の創造活動に取り組む姿勢</p>	○	○	○	8
	2学期配当時間計							
	自画像練習 自画像	<p>【知識及び技能】 構図や表情、色彩の効果、全体のイメージなどを捉え、絵の具の特性を生かして表現する。造形的な視点について理解を深める</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 形体などについて考え、創造的に表現する。人物の印象などを基に、構図や表情などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自己の内面を表す創造活動に主体的に取り組む、自らの感性を高め創造活動に取り組む</p>	<p>水彩の使用法の違いや特性を理解をし、創造的な表現を身につける 人物画の空間表現 対象の観察と表現方法の工夫</p>	<p>【知識・技能】 構図や色彩などが感情にもたらす効果や、自己をとらえる造形的な視点について理解を深めているか。絵の具などの特性を理解し創造的に表現できているか。</p> <p>【思考・判断・表現】 自らの主題を設定し、表現の特性を生かし創造的な構想を練っているか。形や色彩、質感などの効果を考え、創造的な表現ができていますか。造形的な良さや美しさを理解しているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に自画像の創造活動に取り組む姿勢</p>	○	○	○	14
学年末考査								
3学期配当時間計								14
年間配当時間計								70

授業外での学習・講習・特別考査等

授業内に作品未完成なものに対して補講を行う。

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	芸術		科目名:	書道 I		講座名:	書道 I	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修選択	形態:	選択者	
使用教科書・補助教材:	書 I (光村図書) 高校硬筆の練習(教育出版)							
教科担当者:	山崎 真由美							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身につけるようにする。	書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。	主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

日常の学習方法

・古典・古筆の臨書・鑑賞を通して、字形・用筆・紙面構成の基礎・基本を学び、その後学んだことを生かして作品を制作する。
--

履修上の注意(発展科目との関連)

・書道 I で学んだ内容を基礎として、自由選択科目の書道 II 以降では、個性的で創造的な作品制作や書の鑑賞について学習する。

年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道の三分野と、臨書・鑑賞・創作の学習方法を理解する。 ・小・中学校国語科書写と高等学校芸術科書道の学習の違いを確認する。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校国語科書写で学んだ基本的な姿勢・執筆法、用具・用材の用い方について構想し工夫する。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸術科書道への関心・意欲を高め、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●書道で学習すること ・書道の三分野 ・臨書・鑑賞・創作の学習方法 ●書写から書道へ ・書写で学習したこと 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道の分野や書道で学習すること、小・中学校の国語科書写で学習した内容を理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校国語科書写で学んだ基本的な姿勢・執筆法、用具・用材の用い方について構想し工夫している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸術科書道の学習に関心をもち、書道で学習することや、小・中学校の国語科書写で学習した内容に関心をもち、主体的に取り組んでいこうとする態度を養っている。 	○	○	○	6
	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楷書・隷書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解する。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解する。 ・楷書・隷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につける。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楷書・隷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫する。 ・楷書・隷書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉える。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組む、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●漢字の変遷とさまざまな書体 ●唐の四大家に学ぶ楷書の基本 ●文字の造形を学ぶ【楷書】 ・孔子廟堂碑 ・九成宮醴泉銘 ・顔氏家廟碑 ●文字の造形を学ぶ【隷書】 ・曹全碑 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楷書・隷書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解している。 ・楷書・隷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につけている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楷書・隷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 ・楷書・隷書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	○	○	○	20
1学期配当時間計							26

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
2 学 期	漢字の書 【行書】	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解する。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解する。 ・行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現の技能を身につける。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫する。 ・行書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉える。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組み、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。 	<p>●文字の造形を学ぶ【行書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蘭亭序 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解している。 ・行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現の技能を身につけている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 ・行書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	○	○	○	10
	漢字の書 【創作】	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解する。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解する。 ・漢字の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現の技能を身につける。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫する。 ・漢字の古典や創作作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉える。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組み、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。 	<p>●創作する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典を生かした創作 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解している。 ・漢字の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現の技能を身につけている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 ・漢字の古典や創作作品の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的に漢字の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・主体的に漢字の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	○	○	○	6
	仮名の書	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解する。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立、書の伝統的な鑑賞方法や形態について理解する。 ・仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質や字形を生かした表現をするための技能を身につける。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の古筆や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫する。 ・仮名の古筆の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉える。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組み、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。 	<p>●仮名の成立と種類</p> <p>●文字の造形を学ぶ【仮名】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平仮名の筆使い ・平仮名 ・変体仮名 ・蓬萊切 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立、書の伝統的な鑑賞方法や形態について理解している。 ・仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質や字形を生かした表現をするための技能を身につけている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮名の古筆や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 ・仮名の古筆の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的に仮名の書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・主体的に仮名の書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	○	○	○	14
2学期配当時間計								30

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配 時 数
3 学 期 漢 字 仮 名 交 じ り の 書	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解する。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、漢字仮名交じり文の成立について理解する。 ・目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身につける。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫する。 ・創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉える。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組み、書に対する感性を豊かにし、書を愛好する心情を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●漢字仮名交じりの書とは ●心に響く言葉を書く ●創作する 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、漢字仮名交じり文の成立について理解している。 ・目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身につけている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。 ・創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・主体的に漢字仮名交じりの書の幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	○	○	○	14
3学期配当時間計							14
年間配当時間計							70

授業外での学習・講習・特別考査等

- ・作品提出に間に合わない生徒を対象に補習を行う。

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	外国語		科目名:	英語コミュニケーション I	講座名:	英語コミュニケーション I	
年次:	1年次	単位数:	3	区分:	必修	形態:	クラス単位
使用教科書・補助教材:	Crossroads English Communication I / Cutting Edge Green / Reading Express 2 / LEAP Basic 必携英単語 / ライティングマット Standard / FRAME自由英作文						
教科担当者:	大西・奥村・桑波田・田中						

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
新出・重要・関連表現を理解し、本文の内容を正確に読み取ったり、聞き取ったりする。	本文の内容の要約や本文に関連したテーマについて、読んだり書いたりする。本文の内容に関する自分の意見を表現する。	外国語の文化背景を積極的に理解し表現しようとしている。学習に見通しを持ち、自らを振り返り調整しながら学ぼうとしている。

日常の学習方法

※別紙参照 及び各授業担当者より説明

履修上の注意(発展科目との関連)

英文読解力の育成 : 多読、速読を行い、英文の概要を把握するような読解ストラテジーを身に付ける。他方、難解な英文は特に精読を行い、正確な情報を得るために必要な文法や文構造の知識を身に付ける。理解した英文は音読やパターンプラクティス等を行うことで、英語を定着させ、活用する力を身に付ける。 外部試験対策(GTEC) : 夏期休業中に課題を実施する。一方、毎日の授業が、外部試験の結果にもつながることを理解して学習に取り組む。
--

年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	6
Crossroads I Lesson 1	<p>【知識及び技能】</p> <p>本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【読解】</p> <p>Crossroads English Communication I Lesson 1</p> <p>【単語】</p> <p>LEAP Basic 205 - 600</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>本文の内容を理解している</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>本文の内容について表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>	○	○	○	8
Cutting Edge Green Chapter1 ~2	<p>【知識及び技能】</p> <p>難易度が高めの本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したり、関連テーマを読んだりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【読解】</p> <p>Cutting Edge Chapter1 - Chapter2</p> <p>【速読】</p> <p>Reading Express 2 1 - 5</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>本文の内容を理解している</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>本文の内容について表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>	○	○	○	8

ライティング メソッド Standard / FRAME 自 由英作文	<p>【知識及び技能】</p> <p>難易度が高めの本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる</p>	<p>【英作文・プレゼンテーション・4技能試験対策】</p> <p>ライティングメソッド1 FRAME 自由英作文 1 Chapter1 - Chapter2</p> <p>【速読】</p> <p>Reading Express 2 1 - 5</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>本文の内容を理解している</p>				
	<p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したり、関連テーマを読んだりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>		<p>【思考・判断・表現】</p> <p>本文の内容について表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>	○	○	○	4
中間考査							

<p>Crossroads I Lesson 2 - 3</p>	<p>【知識及び技能】 本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【読解】 Crossroads English Communication I Lesson 4 - 5 【単語】 LEAP Basic 601 - 1116</p>	<p>【知識・技能】 本文の内容を理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 本文の内容について表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>8</p>
<p>Cutting Edge Green Chapter 3 - 4</p>	<p>【知識及び技能】 難易度が高めの本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したり、関連テーマを読んだりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【読解】 Cutting Edge Chapter3 - Chapter4 【速読】 Reading Express 2 6-10</p>	<p>【知識・技能】 本文の内容を理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 本文の内容について表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>				<p>8</p>
<p>ライティング メソッド Standard / FRAME 自 由英作文</p>	<p>【知識及び技能】 与えられたトピックについて、自分の意見を具体的な例を用いて話したり、書いたりすることができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 与えられたトピックについて、自分の意見を具体的な例を用いて話したり、書いたりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【英作文・プレゼンテーション・4技能試験対策】 ライティングメソッド 2 FRAME 自由英作文 3/4</p>	<p>【知識・技能】 本文の内容を理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 本文の内容について表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>4</p>

期末考査

1学期配当時間計

32

<p>Crossroads I Lesson 4 - 5</p>	<p>【知識及び技能】 本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【読解】 Crossroads English Communication I Lesson 4-5 【単語】 LEAP Basic 1117 - 1400</p>	<p>【知識・技能】 本文の内容を理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 本文の内容について表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>	○	○	○	8
<p>Cutting Edge Green Chapter 7-9</p>	<p>【知識及び技能】 本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【読解】 Cutting Edge Chapter7 - Chapter8 【速読】 Reading Express 2 11 - 15</p>	<p>【知識・技能】 本文の内容を理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 本文の内容について表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>				8
<p>ライティング メソッド Standard / FRAME 自 由英作文</p>	<p>【知識及び技能】 与えられたトピックについて、自分の意見を具体的な例を用いて話したり、書いたりすることができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 与えられたトピックについて、自分の意見を具体的な例を用いて話したり、書いたりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【英作文・プレゼンテーション・4技能試験対策】 ライティングメソッド 3 FRAME 自由英作文 5/6</p>	<p>【知識・技能】 本文の内容を理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 本文の内容について表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>	○	○	○	4
2 学 中間考査							

期	<p>Corssroads I Lesson 2~3</p> <p>【知識及び技能】 本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【読解】 Crossroads English Communication I Lesson 6 【単語】 LEAP Basic (2周目) 1 - 1400</p>	<p>【知識・技能】 本文の内容を理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 本文の内容について表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>	○	○	○	8			
	<p>Cutting Edge Green Chapter 10 ~12</p> <p>【知識及び技能】 本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【読解】 Cutting Edge Chapter9 - Chapter10 【速読】 Reading Express 2 16 - 20</p>	<p>【知識・技能】 本文の内容を理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 本文の内容について表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>	○	○	○	8			
	<p>ライティングメソッド Standard / FRAME 自由英作文</p> <p>【知識及び技能】 与えられたトピックについて、自分の意見を具体的な例を用いて話したり、書いたりすることができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 与えられたトピックについて、自分の意見を具体的な例を用いて話したり、書いたりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【英作文・プレゼンテーション・4技能試験対策】 ライティングメソッド 4 FRAME 自由英作文 7</p>	<p>【知識・技能】 本文の内容を理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 本文の内容について表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>				4			
期末考査										
							2学期配当時間計	40		

3 学 期	<p>Corssroads I Lesson 7</p> <p>【知識及び技能】 本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【読解】 Crossroads English Communication I Lesson 7 【単語】 LEAP 入試必携 1 - 400</p>	<p>【知識・技能】 本文の内容を理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 本文の内容について表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>	○	○	○	6
	<p>Cutting Edge Green Chapter 13 - 15</p> <p>【知識及び技能】 本文の英語を聞いたり読んだりして理解することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 本文の内容を英語で書いたり自分の意見を表現したりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【読解】 Cutting Edge Chapter13 - Chapter14 【速読】 Reading Express 2 21-25</p>	<p>【知識・技能】 本文の内容を理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 本文の内容について表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>	○	○	○	8
	<p>ライティング メソッド Standard / FRAME 自 由英作文</p> <p>【知識及び技能】 与えられたトピックについて、自分の意見を具体的な例を用いて話したり、書いたりすることができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 与えられたトピックについて、自分の意見を具体的な例を用いて話したり、書いたりすることができる</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習の見通しを立てたり振り返ったりして、調整しながら学ぼうとする</p>	<p>【英作文・プレゼンテーション・4技能試験対策】 ライティングメソッド 5 FRAME 自由英作文 8/9</p>	<p>【知識・技能】 本文の内容を理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 本文の内容について表現できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 能動的に学習し、学習の仕方を自ら考えている</p>	○	○	○	4
学年末考査							
3学期配当時間計							18
年間配当時間計							90

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春) 実施範囲等	1学期実力テスト 実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏) 実施範囲等	2学期実力テスト 実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬) 実施範囲等	3学期実力テスト 実施範囲等
入学前課題 ※別紙にて指示	「学カリサーチ」 単語・文法・長文 読解・リスニング	夏期休業期間中 課題 夏期講習実施 ①発展講習 ②基礎講習 ③指名者対象講 習 ④4技能試験対策 講習	※別紙にて指示	「GTEC」 単語・文法・長文 読解・リスニング	冬期休業期間中 課題	※別紙にて指示	単語・文法・長文 読解・リスニング

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	外国語		科目名:	論理・表現 I		講座名:	論理・表現 I	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修	形態:	習熟度別	
使用教科書・補助教材:	MAINSTREAM Logic & Expression I / Vision Quest 総合英語 Ultimate / Breakthrough Upgraded English Grammar 36 / Breakthrough English Grammar 36 Workbook / Focus on Listening Pre-Standard							
教科担当者:	奥村・桑波田・田中利							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・英文法を体系的にとらえ、英語の基本構造を理解し、演習を通して身につける。 ・基本的文法や英文の構造を理解した上で、「読む・聞く・話す・書く」4技能を高めるために演習を行う。	・学習したボキャブラリー、文法や構文を使って、基礎的な英文を書くことができる。 ・学習したことを応用して、自分の意見やテーマに沿った内容を書いたり話したりすることができる。	・英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 ・学習した語彙や文法を素地として、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝え合う能力を養う。

日常の学習方法

<ul style="list-style-type: none"> ・ ガイダンスおよび各講座担当より説明する。 ・ 下記の学期内の授業計画にないBreakthrough(文法テキスト)の内容は、授業進度を考えつつ長期休業中課題と週末課題とする。
--

履修上の注意(発展科目との関連)

<ol style="list-style-type: none"> ① 文法事項に関する問題演習 中学校での既習事項は、問題演習を通して確実にする。また、新規事項を理解して演習を行い、定着を図る。 ② 英訳文および英作文 授業で学習した文法事項を利用し、実際に短い英文を書く練習をする。自分の考えや経験を、既習の語彙や文法を用いて表せるようにする。

年間授業計画

1学	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
		Breaktgrouh English Grammar 36	【知識及び技能】 時制と助動詞の基本について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 時制と助動詞を正しく使って自分や友達のことを話す 【学びに向かう力、人間性等】 時制と助動詞を正しく使って自他のことを話そうとする	【文法・語法・表現: Breakthrough 36】 Lesson 5～11 基本時制・助動詞 【リスニング: Focus on Listening Pre-Standard】Training 1～4	【知識及び技能】 時制と助動詞の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 時制と助動詞を正しく使って表現できているか 【主体的に学習に取り組む態度】 時制と助動詞を正しく使って表現しようとしているか			
	MAINSTRE AM I	【知識及び技能】 時制と助動詞の基本について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 時制と助動詞を正しく使って自分や友達のことを話す 【学びに向かう力、人間性等】 時制と助動詞を正しく使って自他のことを話そうとする	Lesson 1～3	【知識及び技能】 時制と助動詞の基本について理解しているか 【思考力、判断力、表現力等】 時制と助動詞を正しく使って表現できているか 【主体的に学習に取り組む態度】 時制と助動詞を正しく使って表現しようとしているか				
	中間考査							

<p>期</p>	<p>【知識及び技能】</p> <p>受動態と不定詞の基本について理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>Breakthrough English Grammar 36 受動態と不定詞を正しく使って自分や友達のことを話す</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>受動態と不定詞を正しく使って自他のことを話そうとする</p>	<p>【文法・語法・表現】 Breakthrough 36】 Lesson 12 ~ 17 受動態～不定詞 【リスニング: Focus on Listening Pre-Standard】Training 5～8</p>	<p>【知識及び技能】</p> <p>受動態と不定詞の基本について理解しているか</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>受動態と不定詞を正しく使って表現できているか</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>受動態と不定詞を正しく使って表現しようとしているか</p>	○	○	○	
	<p>【知識及び技能】</p> <p>受動態と不定詞の基本について理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>MAINSTRE AM I 受動態と不定詞を正しく使って自分や友達のことを話す</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>受動態と不定詞を正しく使って自他のことを話そうとする</p>	<p>Lesson 4 ~ 6</p>	<p>【知識及び技能】</p> <p>受動態と不定詞の基本について理解しているか</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>受動態と不定詞を正しく使って表現できているか</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>受動態と不定詞を正しく使って表現しようとしているか</p>	○	○	○	
<p>期末考査</p>							

				1学期配当時間計			0
2 学 期	Breakthrough English Grammar 36	<p>【知識及び技能】</p> <p>動名詞・分詞・関係代名詞の基本について理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>動名詞・分詞・関係代名詞を正しく使って自分や友達のことを話す</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>動名詞・分詞・関係代名詞を正しく使って自他のことを話そうとする</p>	<p>【文法・語法・表現： Breakthrough 36】 Lesson 18～23 動名詞・分詞・ 関係代名詞 【リスニング：Focus on Listening Pre-Standard】Training 9～12</p>	<p>【知識及び技能】</p> <p>動名詞・分詞・関係代名詞の基本について理解しているか</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>動名詞・分詞・関係代名詞を正しく使って表現できているか</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>動名詞・分詞・関係代名詞を正しく使って表現しようとしているか</p>	○	○	○
	MAINSTREAM AM I	<p>【知識及び技能】</p> <p>動名詞・分詞・関係代名詞の基本について理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>動名詞・分詞・関係代名詞を正しく使って自分や友達のことを話す</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>動名詞・分詞・関係代名詞を正しく使って自他のことを話そうとする</p>	Lesson 7～9	<p>【知識及び技能】</p> <p>動名詞・分詞・関係代名詞の基本について理解しているか</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>動名詞・分詞・関係代名詞を正しく使って表現できているか</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>動名詞・分詞・関係代名詞を正しく使って表現しようとしているか</p>	○	○	○
	中間考査						
	Breakthrough English Grammar 36	<p>【知識及び技能】</p> <p>関係詞と比較の基本について理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>関係詞と比較を正しく使って自分や友達のことを話す</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>関係詞と比較を正しく使って自他のことを話そうとする</p>	<p>【文法・語法・表現： Breakthrough 36】 Lesson 24 ～29関係詞～比較 【リスニング：Focus on Listening Pre-Standard】Training 13～16</p>	<p>【知識及び技能】</p> <p>関係詞と比較の基本について理解しているか</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>関係詞と比較を正しく使って表現できているか</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>関係詞と比較を正しく使って表現しようとしているか</p>	○	○	○

	<p>【知識及び技能】</p> <p>関係詞と比較の基本について理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>関係詞と比較を正しく使って自分や友達のことを話す</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>関係詞と比較を正しく使って自他のことを話そうとする</p>	Lesson 10～12	<p>【知識及び技能】</p> <p>関係詞と比較の基本について理解しているか</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>関係詞と比較を正しく使って表現できているか</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>関係詞と比較を正しく使って表現しようとしているか</p>	○	○	○	
期末考査							
2学期配当時間計							0
3 学 期	<p>【知識及び技能】</p> <p>仮定法・否定・特殊構文の基本について理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>仮定法・否定・特殊構文を正しく使って自分や友達のことを話す</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>仮定法・否定・特殊構文を正しく使って自他のことを話そうとする</p>	<p>【文法・語法・表現： Breakthrough 36】 Lesson 30～34 / Additional 9 ～10仮定法・否定・様々な構文 【リスニング：Focus on Listening Pre-Standard】Training 1～4</p>	<p>【知識及び技能】</p> <p>仮定法・否定・特殊構文の基本について理解しているか</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>仮定法・否定・特殊構文を正しく使って表現できているか</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>仮定法・否定・特殊構文を正しく使って表現しようとしているか</p>	○	○	○	
	<p>【知識及び技能】</p> <p>仮定法・否定・特殊構文の基本について理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>仮定法・否定・特殊構文を正しく使って自分や友達のことを話す</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>仮定法・否定・特殊構文を正しく使って自他のことを話そうとする</p>	Lesson 13～17	<p>【知識及び技能】</p> <p>仮定法・否定・特殊構文の基本について理解しているか</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>仮定法・否定・特殊構文を正しく使って表現できているか</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>仮定法・否定・特殊構文を正しく使って表現しようとしているか</p>	○	○	○	
学年末考査							
3学期配当時間計							0
年間配当時間計							0

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春)実施範囲等	1学期実力テスト実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏)実施範囲等	2学期実力テスト実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬)実施範囲等	3学期実力テスト実施範囲等
--------------	---------------	--------	--------------	---------------	--------	--------------	---------------

<p>文の種類 文の構造 品詞、句と節他 英作文</p>	<p>「学カリサーチ」 単語・文法 長文読解 リスニング</p>	<p>夏期休業期間中 課題 夏季講習実施 ①発展講習 ②基礎講習 ③指名者対象フ ローアップ講習</p>	<p>1学期既習内容 他別紙にて指示 (外部試験対策含 む)</p>	<p>「GTEC」 単語・文法 長文読解 リスニング (スピーキングは 別途行う)</p>	<p>冬期休業期間中 課題</p>	<p>2学期既習内容 他別紙にて指示</p>	<p>単語・文法 長文読解 リスニング</p>
--	--	--	--	---	-----------------------	----------------------------	---------------------------------

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	情報		科目名:	情報 I		講座名:	情報 I	
年次:	1年次	単位数:	2	区分:	必修	形態:	クラス単位	
使用教科書・補助教材:	情報 I (第一学習社)、情報 最新トピック集 2023 高校版(日本文芸出版)、ニューステップアップ情報 I 教科書傍用問題集(東京書籍)							
教科担当者:	羽賀康博							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

日常の学習方法

情報に関する学習は多岐にわたる。情報の活用能力は、情報機器やアプリケーションの使い方分からないことを自分で調べ解決する事で高めることができる。また、日常で何気なく目にするものごとの手順や仕組みを考えるようにすると、科学的な理解の素養を高めることができる。情報や情報機器に関する報道についても関心を持ち、それらが社会に与える影響について考えよう。

履修上の注意(発展科目との関連)

直接的な発展科目は3年次に開講される情報Ⅱである。情報Ⅰでは共通教科として全ての高校生にとって必要な基本的な内容を学習する。情報Ⅱでは情報に関係する大学の学部・学科につながる発展的な内容を取り扱う。各大学の個別の入試科目として情報を選択する場合は情報Ⅱを選択する必要がある。

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	コンピュータのしくみと働き1	<p>【知識及び技能】</p> <p>コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する限界について理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>コンピュータで扱われる情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察する</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・問題解決にコンピュータを積極的に活用し、自ら結果を振り返って改善しようとする態度を養う</p>	<p>・二進法と十六進法</p> <p>・二進法での様々な数の表現</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・コンピュータの基本となる二進法を理解している</p> <p>・二進法での負数や少数の表現方法を理解し、コンピュータにおける計算の限界についても理解する</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・数を二進法・十進法・十六進法のそれぞれで表現することができる</p> <p>・コンピュータにおける計算の限界について考えることができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>コンピュータの計算の限界を踏まえて効果的な利用をしようとしている</p>	○	○	○	7
	コンピュータのしくみと働き2	<p>【知識及び技能】</p> <p>コンピュータや外部装置の仕組みや特徴、コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する限界について理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>コンピュータで扱われる情報の特徴とコンピュータの能力との関係について考察する</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・問題解決にコンピュータを積極的に活用し、自ら結果を振り返って改善しようとする態度を養う</p>	<p>・コンピュータの働きのしくみ</p> <p>・論理演算と論理回路</p> <p>・デジタル化された表現メディアの特性</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・ハードウェアとソフトウェアの役割について理解している</p> <p>・論理演算と論理回路について理解している</p> <p>・デジタル化の仕組みを理解する</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・自身が持つ情報機器の各装置について考えることができる</p> <p>・基本的な論理回路を設計することができる</p> <p>・表現メディアのデジタル化と必要なデータ量の計算ができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>コンピュータの計算の限界を踏まえて効果的な利用をしようとしている</p>	○	○	○	6
			中間考査					
		【知識及び技能】		【知識・技能】				

79)	モデル化とシミュレーション	<p>社会や自然などにおける事象をモデル化する方法、シミュレーションを通してモデルを評価し改善する方法について理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じたモデル化やシミュレーションを適切に行うとともに、その結果を踏まえて問題の適切な解決方法を考える</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活の中で使われているモデルを見いだして改善しようとするなどを通じて情報社会に主体的に参画しようとする態度を養う</p>	<p>・モデルとモデル化 ・コンピュータとシミュレーション</p>	<p>・様々なモデルについて理解している ・シミュレーションについて理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 ・日常の行動等をモデル化し図示することができる ・コンピュータを使ったシミュレーションを実施することができる ・モデル化やシミュレーションからその問題の解決を考える</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・問題の改善にモデル化を活用するなど学習内容を自身の生活に活用しようとしている</p>	○	○	○	5
	プログラムと問題解決	<p>【知識及び技能】 アルゴリズムを表現する手段、プログラミングによってコンピュータや情報通信ネットワークを活用する方法について理解し技能を身に付ける</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じたアルゴリズムを考え適切な方法で表現し、プログラミングによりコンピュータや情報通信ネットワークを活用するとともに、その過程を評価し改善する</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活の中で使われているプログラムを見いだして改善しようとするなどを通じて情報社会に主体的に参画しようとする態度を養う</p>	<p>・アルゴリズムの基本 ・アルゴリズムの工夫</p>	<p>【知識・技能】 ・アルゴリズムとその制御構造について理解している ・作業を効率化するための方法を理解し技能を身に付けている</p> <p>【思考・判断・表現】 ・アルゴリズムをフローチャートで表現することができる ・実際のプログラム言語でアルゴリズムを実装することができる ・アルゴリズムを改善し、プログラム言語で表現することができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・生活の中でのアルゴリズムに気づき改善しようとしている</p>	○	○	○	8
期末考査								
							1学期配当時間計	26
	情報通信ネットワークのしくみ	<p>【知識及び技能】 情報通信ネットワークの仕組みや構成要素、プロトコルの役割及び情報セキュリティを確保するための方法や技術について理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 目的や状況に応じて、情報通信ネットワークにおける必要な構成要素を選択するとともに、情報セキュリティを確保する方法について考える</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 情報通信ネットワークを目的に応じて適切かつ効果的に活用しようとしている。</p>	<p>・情報を送受信する仕組み ・インターネット上のサービスのしくみ ・HTML演習 ・情報セキュリティの方法</p>	<p>【知識・技能】 ・情報通信ネットワークのしくみについて理解している ・HTMLの構造について理解している ・情報セキュリティについて理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 ・特定のネットワークについて図示することができる ・目的に応じてHTMLで表現することができる ・必要な情報セキュリティを考えることができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・情報通信ネットワークを効果的に活用しようとしている</p>	○	○	○	6
	情報の活用	<p>【知識及び技能】 情報やメディアの特性を踏まえ、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身に付ける</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 目的や状況に応じて、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用して問題を発見・解決する方法について考える</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>・情報とメディア ・情報の検索と活用</p>	<p>【知識・技能】 ・情報やメディアの特性や性質について理解している ・問題を解決するための情報検索の方法を理解する</p> <p>【思考・判断・表現】 ・目的に応じてメディアを選択することができる ・目的に応じて情報や情報技術を効果的に活用できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	4

	<p>情報社会における問題の発見・解決に、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとする態度を養う</p>		<p>・情報の活用を日常生活の中で利用しようとしている</p>					
2 学 期	<p>個人の責任と情報モラル・情報技術の役割と影響</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解する ・情報技術が人や社会に果たす役割と及ぼす影響について理解する <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報に関する法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて、それらの背景を科学的に捉え、考察する ・情報と情報技術の適切かつ効果的な活用と望ましい情報社会の構築に【学びに向かう力、人間性等】 ・情報モラルに配慮して情報社会に主体的に参画しようとする態度を養う ・情報社会における問題の発見・解決に、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用しようとしている。また、自己調整しながら、解決する過程や解決案を自ら評価し改善しようとする態度を 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な情報セキュリティ ・情報社会における個人の責任 ・情報に関する法規や制度 ・情報技術と生活の変化 ・情報技術と未来の生活 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報のセキュリティについて理解している ・情報社会における個人の責任について理解している ・情報に関する法規や制度について理解している ・情報技術が人や社会に及ぼす影響 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報や情報技術と関わる際に必要な情報のセキュリティを講じることができる ・これからの社会において必要な法規や制度について考えることができる ・今後の社会において求められる情報技術を考えることができる <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識として身に着けた情報のセキュリティを実践しようとしている ・個人の責任について踏まえながら情報社会に参画しようとしている ・情報社会における問題を発見し解決しようとしている。 	○	○	○	5
	中間考査							
	<p>コミュニケーション手段の特徴</p>	<p>【知識及び技能】</p> <p>メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏まえて科学的に理解する</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>メディアとコミュニケーション手段の関係を科学的に捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択する</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>コミュニケーション手段の特徴をふまえ、よりよいコミュニケーションを行う態度を養う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションとその発達 ・コミュニケーション手段と表現メディア 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人のコミュニケーションの性質とその手段の発展を理解している <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の日ごろのコミュニケーション手段をいくつかの観点で分類することができる <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々なコミュニケーション手段を活用したり、よりよいコミュニケーションを行うおうとしたりしている 	○	○	○	7
<p>コミュニケーションと効果的な情報デザイン</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報デザインが人や社会に果たしている役割を理解する ・効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法を理解するとともに、表現する技能を身に付ける <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの目的を明確にして、適切かつ効果的な情報デザインを考える ・効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの考え方や方法に基づいて表現し、評価し改善する <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>よりよいコミュニケーションを行うために自らの取組を振り返り評価し改善することを通して情報社会に主体的に参画しようとする態度を養う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報デザインとは ・分かりやすい表現 ・図解や表、グラフの表現 ・様々な表現メディアにおける工夫 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報デザインの目的や性質を理解している ・表やグラフで情報を表現する際に必要な事柄を理解している ・様々な表現を行うための方法を理解し、そのための技能を身につけている <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切なユーザビリティやアクセシビリティについて考えることができる ・図解による表現の工夫を行うことができる ・データから適切なグラフを作成することができる ・実践的な情報デザインを考えること <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習と自らの取り組みを振り返りながら、より効果的なデザインを考えようとしている 	○	○	○	8	
期末考査								
	【知識及び技能】		【知識・技能】	2学期配当時間計				30

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	総合的な探究の時間		科目名:		講座名:		
年次:	1年次	単位数:	1	区分:	必修	形態:	クラス単位
使用教科書・補助教材:	課題研究メソッド スタートブック						
教科担当者:	竹内、加倉井、奥村、細谷、横田、桑波田、田久保、羽賀						

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<ul style="list-style-type: none"> 与えられたテーマから、簡単に答えの出ない問いを導くことができる 問いに基づいて適切な仮説を立てることができる スライドやポスター作成の発表における基本的な技能を見につける 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な資料から信頼できる情報を収集し、自分の思い込みを排し客観的な結論を導くことができる スライドショーやポスターセッションで、探究した内容をわかりやすく他者に伝えることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 他者と協働して探究活動を計画的に行うことができる 新宿区とのつながりを感じ、新宿区の課題を自分ごととして捉え、課題解決に向けて主体的に取り組むことができるようになる

日常の学習方法

ワークシートを利用し、各クラスのグループ単位で活動を行う。新宿区の企業と連携し、新宿における企業訪問やボランティア活動を行い、学習を進める。
--

履修上の注意(発展科目との関連)

--

年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	【知識及び技能】 <ul style="list-style-type: none"> 知財について理解を深める 情報収集の技能を身につける プレゼンテーションを行うための基本的なパワーポイントの操作方法などを身につける 【思考力、判断力、表現力等】 <ul style="list-style-type: none"> 信頼できる資料を使用して客観的な情報を用いて、思い込みを排し客観的な結論を導くことができる パワーポイントを効果的に用いて、わかりやすく発表を行うことができる 【学びに向かう力、人間性等】 <ul style="list-style-type: none"> 課題解決に向けて、他人と協働することができる 	<ul style="list-style-type: none"> 内藤とうがらしプロジェクトの講演 内藤とうがらしを知財として守りつつ広める課題解決の検討 調査と整理・分析レポート 課題解決策についての発表 	【知識・技能】 <ul style="list-style-type: none"> 知財について理解を深められているか 情報収集の技能を身につけられているか プレゼンテーションを行うための基本的なパワーポイントの操作方法などを身につけているか 【思考・判断・表現】 <ul style="list-style-type: none"> 信頼できる資料を使用して客観的な情報を用いて、思い込みを排し客観的な結論を導くことができるか パワーポイントを効果的に用いて、わかりやすく発表を行うことができるか 【主体的に学習に取り組む態度】 <ul style="list-style-type: none"> 課題解決に向けて、他人と協働することができるか 	○	○	○	6	
	中間考査							
	【知識及び技能】 <ul style="list-style-type: none"> 企業から与えられたテーマに基づいて、リサーチクエスチョンを立てることができる 【思考力、判断力、表現力等】 <ul style="list-style-type: none"> テーマについて問いを立て、掘り下げて考えることができる 【学びに向かう力、人間性等】 <ul style="list-style-type: none"> 長期的な計画を立てて、グループで役割分担を行い、課題解決に向けて取り組むことができる 	<ul style="list-style-type: none"> 2学期の企業訪問の希望調査 企業から与えられたテーマについて、リサーチクエスチョンを立てる 内藤とうがらしを自らが選択したテーマにのっとり育成し、レポートを作成する 	【知識・技能】 <ul style="list-style-type: none"> 企業から与えられたテーマに基づいて、リサーチクエスチョンを立てることができるか 【思考・判断・表現】 <ul style="list-style-type: none"> テーマについて問いを立て、掘り下げて考えることができるか 【主体的に学習に取り組む態度】 <ul style="list-style-type: none"> 長期的な計画を立てて、グループで役割分担を行い、課題解決に向けて取り組むことができるか 	○	○	○	2	
期末考査								
				1学期配当時間計			8	
	【知識及び技能】 <ul style="list-style-type: none"> 様々な文献を用いて調査することができるようになる フィールドワークを行う際の礼節を見につける リサーチクエスチョンに基づいて、仮説を立てることができる 		【知識・技能】 <ul style="list-style-type: none"> 様々な文献を用いて調査することができるか フィールドワークを行う際の礼節を見につけているか リサーチクエスチョンに基づいて、仮説を立てることができるか 					

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	外国語		科目名:	ドイツ語		講座名:	ドイツ語	
年次:	1・2年次	単位数:	2	区分:	自由選択	形態:	少人数	
使用教科書・補助教材:	『新装版・話すぞドイツ語!』(朝日出版社)							
教科担当者:	小沼和子							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ドイツ語での日常会話、聞き取りの能力と基本文法を習得する。	「実際に使えるドイツ語」を目指して、4技能「聞く・話す・読む・書く」力をバランスよく向上させる。	ドイツ語圏の地理や文化、生活様式についての知識を広げる。

日常の学習方法

コミュニケーション能力の向上を目標に授業を展開する。ドイツ語は英語と同じゲルマン系の言語で、英語と共通点が語彙においても文法においても多数ある。その点を意識して学習を進める。その点に意識して学習を進めると効率的でしょう。

履修上の注意(発展科目との関連)

--

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	能	配当 時数
					○	○	○	
1 学期	第1課	【知識及び技能】 動詞を主語に応じて人称変化を行うこと 【思考力、判断力、表現力等】 英語との語順における相違点が理解 【学びに向かう力、人間性等】 疑問詞を使って初対面の相手の名前	発音、動詞の人称変化、語順 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単元テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	3
	第2課	【知識及び技能】 人称代名詞が状況に応じて使い分け 【思考力、判断力、表現力等】 規則変化動詞と最重要動詞seinと 【学びに向かう力、人間性等】 他己紹介ができる。	名詞の形その1(1格)、数詞 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単元テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	3
	第3課	【知識及び技能】 不規則変化動詞の3つのパターンを理 【思考力、判断力、表現力等】 不規則変化動詞を人称に応じて運用 【学びに向かう力、人間性等】 好きな食べ物や飲み物を問うことがで	名詞の形その2(4格)、否定冠詞 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単元テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	3
	第4課	【知識及び技能】 文中での格の働きについて理解でき 【思考力、判断力、表現力等】 名詞、代名詞、定冠詞、不定冠詞に格 【学びに向かう力、人間性等】 相手の職業や兄弟姉妹について尋ね	所有冠詞、定冠詞類 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単元テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	4
1学期配当時間計								13
2 学期	第5課	【知識及び技能】 話法の助動詞の機能について理解で 【思考力、判断力、表現力等】 話法の助動詞の人称変化を行うこと 【学びに向かう力、人間性等】 可能、義務、意志、希望についての表	名詞の複数形 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単元テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	3
	第6課	【知識及び技能】 所有冠詞と否定冠詞の機能について 【思考力、判断力、表現力等】 所有冠詞と否定冠詞の格変化を行う 【学びに向かう力、人間性等】 相手の家族の職業について問うことが	名詞の形その3(2格と3格)、人称代名 詞 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単元テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	4
	第7課	【知識及び技能】 定冠詞類の機能について理解し、格 【思考力、判断力、表現力等】 人称代名詞の3格及び4格を運用する 【学びに向かう力、人間性等】 身の回りの物についての相手の判断	前置詞 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単元テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	4
	第8課	【知識及び技能】 前置詞の格支配を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 前置詞を適切に運用することができ 【学びに向かう力、人間性等】 交通手段についての表現ができる。	分離動詞 聞、読、話[や]、話[発]、書	【知識及び技能】 単語テスト 【思考力、判断力、表現力等】 単元テスト 【学びに向かう力、人間性等】 授業への積極的な参加	○	○	○	4
2学期配当時間計								15

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	外国語		科目名:	フランス語		講座名:	フランス語	
年次:	1・2年次	単位数:	2	区分:	自由選択	形態:	選択者	
使用教科書・補助教材:	『フランス語の方法』(駿河台出版社)							
教科担当者:	鈴木典子							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基本文法や表現、語彙を身につける	場面に合わせた適切な言語表現を使うことができる	積極的にコミュニケーションをはかろうとする姿勢を身につける

日常の学習方法

発話練習・グループワーク・ペアワーク・発表に積極的に参加する フランス・フランス語圏の文化に広く関心を持ち、理解しようとする

履修上の注意(発展科目との関連)

特になし

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
					○	○	○	
1 学期	第1課	【知識及び技能】 挨拶・自己紹介の基本を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 男性形・女性形を理解して表現する 【学びに向かう力、人間性等】 自分を紹介する	文字と発音の基本 男性形・女性形 自己紹介	【知識及び技能】 挨拶・自己紹介の表現を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 男性形・女性形を使い分けられる 【学びに向かう力、人間性等】 自己紹介ができる	○	○	○	3
	第2課	【知識及び技能】 人称や動詞の活用の基本を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 人について描写・紹介をする 【学びに向かう力、人間性等】 人について話したり質問したりする	動詞の活用 紹介に必要な表現	【知識及び技能】 人称や動詞の活用を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 相手に応じて表現を選択できる 【学びに向かう力、人間性等】 人について話したり質問できる	○	○	○	3
	第3課	【知識及び技能】 否定・疑問の表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 人について質問したり描写したりする 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に質問したり答えたりする	動詞の活用 疑問形・否定形 会話の基本	【知識及び技能】 疑問形・否定形を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 適切な活用・形を使うことができる 【学びに向かう力、人間性等】 質問にはつきり答えることができる	○	○	○	3
	第4課	【知識及び技能】 好き・嫌いの表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 好き・嫌いの程度を表現する 【学びに向かう力、人間性等】 好き・嫌いについて会話する	動詞の活用 冠詞	【知識及び技能】 好き・嫌いの表現を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 自分の好き・嫌いについて表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 好き・嫌いについて会話ができる	○	○	○	2
	第5課	【知識及び技能】 理由をたずねたり説明したりする 【思考力、判断力、表現力等】 家族や友人について話す 【学びに向かう力、人間性等】 人について様々な情報を得る	理由を説明する 会話の基本 所有形容詞 形容詞	【知識及び技能】 所有形容詞や形容詞を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 家族や友人について話すことができる 【学びに向かう力、人間性等】 家族や友人について会話ができる	○	○	○	2
	第6課	【知識及び技能】 物について説明する 【思考力、判断力、表現力等】 適切な冠詞を用いて物を表現する 【学びに向かう力、人間性等】 物について会話をする	冠詞 所有の表現 単数・複数	【知識及び技能】 冠詞や所有の表現を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 適切な冠詞を用いて物を表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 物について会話ができる	○	○	○	2
								13
	第7課	【知識及び技能】 物を描写するための表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 形容詞を適切に用いて物を表現する 【学びに向かう力、人間性等】 物について描写する	動詞の活用 形容詞の位置と一致	【知識及び技能】 形容詞・前置詞を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 形容詞を適切に使うことができる 【学びに向かう力、人間性等】 物を描写できる	○	○	○	3
	第8課	【知識及び技能】 位置関係・量を表す表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 前置詞や表現を適切に使う 【学びに向かう力、人間性等】 物の位置関係や量を説明する	前置詞 形容詞	【知識及び技能】 位置関係・量の表現を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 状況を描写できる 【学びに向かう力、人間性等】 物の位置関係や量を説明できる	○	○	○	3

2 学期	第9課	【知識及び技能】 注文・買い物 の表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 注文や買い物をする 【学びに向かう力、人間性等】 フランスの食文化を理解する	メニューの理解 注文・買い物 の仕方	【知識及び技能】 注文や買い物 の表現を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 注文や買い物 ができる 【学びに向かう力、人間性等】 食文化への理解を深めている	○	○	○	3
	第10課	【知識及び技能】 食習慣に関わる表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 自分の食習慣について表現する 【学びに向かう力、人間性等】 食生活についての会話をする	部分冠詞 レシピの理解 動詞の活用 グラフの理解	【知識及び技能】 食習慣の語彙や表現を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 食習慣について説明や質問ができる 【学びに向かう力、人間性等】 食生活について会話ができる	○	○	○	3
	第11課	【知識及び技能】 国や天候の語彙を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 国や天候について表現する 【学びに向かう力、人間性等】 国や天候について話す	国々の名称・前置詞 天気 非人称構文	【知識及び技能】 国やその前置詞を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 適切な語彙を選択できる 【学びに向かう力、人間性等】 国や天候について話すことができる	○	○	○	3
	第12課	【知識及び技能】 行く・来るに関わる表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 行き先や出身地について表現する 【学びに向かう力、人間性等】 行き先や出身地について会話をする	動詞の活用 冠詞の縮約	【知識及び技能】 動詞や冠詞を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 行き先や出身地について表現できる 【学びに向かう力、人間性等】 行き先や出身地について会話ができ	○	○	○	3
								15
3 学期	第13課	【知識及び技能】 時刻の言い方を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 時刻を使った表現を身につける 【学びに向かう力、人間性等】 時刻を表現したり聞き取りたりする	時刻 時刻を使った表現	【知識及び技能】 時刻の表現を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 時刻を使って様々な表現ができる 【学びに向かう力、人間性等】 時刻を使った会話や聞き取りができる	○	○	○	2
	第14課	【知識及び技能】 代名動詞や日課を表す表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 自分や人の日課について話す 【学びに向かう力、人間性等】 日課について会話をする	代名動詞 習慣の表現	【知識及び技能】 代名動詞を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 自分や人の日課について話ができる 【学びに向かう力、人間性等】 日課について会話ができる	○	○	○	2
	第15課	【知識及び技能】 過去の表現を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 過去の行動や出来事話す 【学びに向かう力、人間性等】 過去のことについて会話をする	複合過去形 疑問形・否定形	【知識及び技能】 過去形を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 適切な過去形を使うことができる 【学びに向かう力、人間性等】 過去のことについて会話ができる	○	○	○	3
								7
年間配当時間計								35

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春) 実施範囲等	1学期実力テスト 実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏) 実施範囲等	2学期実力テスト 実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬) 実施範囲等	3学期実力テスト 実施範囲等
	1学期の学習内容	異文化研究		2学期の学習内容			1年間の学習内容

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	外国語		科目名:	ハングル		講座名:	ハングル	
年次:	1・2年次	単位数:	2	区分:	自由選択	形態:	選択者	
使用教科書・補助教材:	『Check! Can! Do! 韓国語』(朝日出版社)、プリント配布							
教科担当者:	石黒みのり							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
簡単な表現は聞き取ることができ、やりとりすることができる。	学習した文法及び語彙を積極的に使用し、自ら表現(発信)することができる。	韓国語に関心を持つことができる。日本語(母語)との共通点や違いを見つけることができる。

日常の学習方法

授業レポート(10点) + 確認テスト(20点) + 期末試験(70点) = 100点(評価)

履修上の注意(発展科目との関連)

--

年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
文字編 Lesson1, 2	【知識及び技能】 ハングルを理解し読むことができる。	<ul style="list-style-type: none"> 韓国朝鮮語という言葉 韓国語とは何か 韓国語との共通点 「ハングル」について ハングルの構造 <ul style="list-style-type: none"> 基本母音 合成母音 	【知識・技能】 単元の内容を理解している。	○	○	○	2
	【思考力、判断力、表現力等】 身近な物や名前をハングルで書くことができる。		【思考・判断・表現】 単元の内容に関して表現できる。				
文字編 Lesson3	【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。	<ul style="list-style-type: none"> 平音 激音 濃音 	【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に学習し、学習方法を自ら考えている。	○	○	○	2
	【知識及び技能】 ハングルを理解し読むことができる。		【知識・技能】 単元の内容を理解している。				
		中間考査					
	【知識及び技能】		【知識・技能】				

1 学 期	文字編 Lesson4	<p>ハングルを理解し読むことができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>身近な物や名前をハングルで書くことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。</p>	<p>パッチム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロを開けるグループ ・ロを閉じるグループ ・舌先をつけるグループ 	<p>単元の内容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>単元の内容に関して表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>積極的に学習し、学習方法を自ら考えている。</p>				
	文法編 Lesson1	<p>【知識及び技能】</p> <p>韓国語を理解し読むことができる。自分や友達の名前や職業を「～です」にできる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>簡単な自己紹介を言うことができ、書くことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。</p>	<p>名詞文</p> <ul style="list-style-type: none"> ・～は ・～です(か?) 	<p>【知識・技能】</p> <p>単元の内容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>単元の内容に関して表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>積極的に学習し、学習方法を自ら考えている。</p>	○	○	○	2
	文法編 Lesson2	<p>【知識及び技能】</p> <p>韓国語を理解し読むことができる。自分や友達の名前や職業を「～ではありません」と否定形にできる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>自分や友達の名前や職業を否定形で言うことができ、書くことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。</p>	<p>名詞文(否定形)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・～が ・～ではありません(か?) 	<p>【知識・技能】</p> <p>単元の内容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>単元の内容に関して表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>積極的に学習し、学習方法を自ら考えている。</p>	○	○	○	2
	期末考査							
				1学期配当時間計				8
	文法編 Lesson3	<p>【知識及び技能】</p> <p>韓国語を理解し読むことができる。こそあど言葉を使うことができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>こそあど言葉で自分の周りを表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p>	<p>こそあど言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これ/それ/あれ ・この/その/あの ・ここ/そこ/あそこ 	<p>【知識・技能】</p> <p>単元の内容を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>単元の内容に関して表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p>	○	○	○	2

		自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。		単元の内容に関して表現できる。					
	【知識及び技能】	韓国語を理解し読むことができる。 自分の好きなことやもの、人についての表現を知っている。		【知識・技能】					
	【思考力、判断力、表現力等】	自分の好きなことやもの、人について言うことができ、書くことができる。 自分の通っている学校や住んで切る場所について言うことができ、書くことができる。	疑問詞 ・～は何ですか？ ・好きな～は何ですか？ ・～はどこですか？	【思考・判断・表現】					
2 学期	文法編 Lesson4	自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。		単元の内容に関して表現できる。		○	○	○	2
	【知識及び技能】	韓国語を理解し読むことができる。 時間、ものの数や人数、年齢についての表現を知っている。		【知識・技能】					
	【思考力、判断力、表現力等】	今の時間(時)を言うことができ、書くことができる。 ものの数や人数を言うことができ、書くことができる。 自分の年齢を言うことができ、書くことができる。	固有数詞 ・～時 ・～個 ・～人/名 ・～歳	【思考・判断・表現】					
	文法編 Lesson5	自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。		単元の内容に関して表現できる。		○	○	○	2
	【知識及び技能】	韓国語を理解し読むことができる。 時間、日付、値段の表現について知っている。		【知識・技能】					
	【思考力、判断力、表現力等】	今の時間(分)を言うことができ、書くことができる。 自分の誕生日を言うことができ、書くことができる。 ものの値段を言うことができ、書くことができる。	漢数詞 ・～分 ・～月～日 ・～ウォン/円	【思考・判断・表現】					
	文法編 Lesson6	自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。		単元の内容に関して表現できる。		○	○	○	2
			中間考査						
	【知識及び技能】	韓国語を理解し読むことができる。 物、予定や身近な人の有無の表現について知っている。		【知識・技能】					
	【思考力、判断力、表現力等】			【思考・判断・表現】					

文法編 Lesson7	物のあるなしを言うことができ、書くことができる。 予定や身近な人のあるなしを言うことができ、書くことができる。	存在詞1 ・～があります、います(か?) ・～がありません、いません(か?)	単元の内容に関して表現できる。	○	○	○	2
	【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。		【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容に関して表現できる。				
文法編 Lesson8	【知識及び技能】 韓国語を理解し読むことができる。教室や学校内の単語、学校の周りに何があるかの表現について知っている。 【思考力、判断力、表現力等】 教室や学校内のどこに何があるかについて言うことができ、書くことができる。学校の周りに何があるかについて言うことができ、書くことができる。	存在詞2 ・～に ・～に～があります、います(か?)	【知識・技能】 単元の内容を理解している。 【思考・判断・表現】 単元の内容に関して表現できる。	○	○	○	2
	【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。		【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容に関して表現できる。				
文法編 Lesson9	【知識及び技能】 韓国語を理解し読むことができる。動詞・形容詞を使った表現について知っている。 【思考力、判断力、表現力等】 動詞・形容詞を原型(基本形)から「です・ます体」について言うことができ、書くことができる。自分の普段の生活について言うことができ、書くことができる。	動詞・形容詞の活用 ・～で ・～です、ます(か?)	【知識・技能】 単元の内容を理解している。 【思考・判断・表現】 単元の内容に関して表現できる。	○	○	○	2
	【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。		【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容に関して表現できる。				
期末考査							
				2学期配当時間計		14	
文法編 Lesson10	【知識及び技能】 韓国語を理解し読むことができる。動詞・形容詞の否定表現について知っている。 【思考力、判断力、表現力等】 動詞・形容詞を(原型(基本形)から)「です・ます」体の否定形にして言うことができ、書くことができる。	動詞・形容詞の活用(否定) ・～で ・～です、ます(か?)	【知識・技能】 単元の内容を理解している。 【思考・判断・表現】 単元の内容に関して表現できる。	○	○	○	2
	【学びに向かう力、人間性等】 自身の学習を振り返りながら、発見しながら学ぶことができる。		【主体的に学習に取り組む態度】 単元の内容に関して表現できる。				
	【知識及び技能】		【知識・技能】				

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	外国語		科目名:	中国語		講座名:	中国語	
年次:	1・2年次	単位数:	2	区分:	自由選択	形態:	少人数	
使用教科書・補助教材:	『中国語はじめの一步』(白水社) □							
教科担当者:	高石 美穂							

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
中国語のあいさつや自己紹介を理解する。	中国語であいさつや自己紹介ができるようになる。	中国語圏の習慣、文化、考え方などを知り、積極的に発話する。

日常の学習方法

学習項目の復習

履修上の注意(発展科目との関連)

--

年間授業計画

単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	中国語とは？発音 あいさつ	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	2	4	4	8
	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	指示代名詞・疑問詞疑問文	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	2	4	4	5
	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】		【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】				
1学期配当時間計							13
2 学期	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	動詞述語文	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	2	4	4	5
	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	量詞・形容詞	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	2	4	4	5
	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	日付・時刻	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	2	4	4	5
	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】		【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】				
2学期配当時間計							15
3 学期	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	完了	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	2	4	4	3
	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	介詞	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	2	4	4	4
	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】		【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】				
3学期配当時間計							7
年間配当時間計							35

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春) 実施範囲等	1学期実力テスト 実施範囲等	夏季休業期間	特別考査(夏) 実施範囲等	2学期実力テスト 実施範囲等	冬季休業期間	特別考査(冬) 実施範囲等	3学期実力テスト 実施範囲等
		レポート作成					

都立新宿高等学校 令和5年度(2023年度) シラバス

教科:	外国語		科目名:	英会話		講座名:	英会話		
年次:	1・2年次	単位数:	2		区分:	自由選択		形態:	選択者
使用教科書・補助教材:	News Tapes, TEDTALKS Keynote 1								
教科担当者:									

科目(講座)の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声・語彙・表現・文法の知識を、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」を活用した実際のコミュニケーションにおいて運用する技能を高める。	コミュニケーションを行う目的・場面・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現するコミュニケーション能力を高める。	外国語を通じて、言語やその背景にある文化を尊重しようとする態度を育てる。また、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

日常の学習方法

外国人指導員の先生と日本人の先生とのチームティーチングによる2種類の授業が1週間おきにあり、様々な教材を通して総合的に「読む・聞く・話す・書く」力をつけていきます。
--

履修上の注意(発展科目との関連)

いわゆる「実技」的な要素を多く持つ科目です。積極的に授業に参加し、間違いを恐れず、大きな声で英語を話してください。また、単に英語がうまく話せても、中身の無い空虚なコミュニケーションとならないよう、常に話したい内容(つまり様々な物事に対する自分の「意見」)をしっかり持つことが大切です。
--

年間授業計画

	単元名	具体的な指導目標	指導項目・内容(領域)	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	TEDTALKS Unit1-4	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝え合う力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重する態度を育成する。	TEDTALKS Unit1-4	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせているか。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝えているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重しようとしているか。	○	○	○	12
	News Tapes Unit1-4	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝え合う力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重する態度を育成する。	News Tapes Unit1-4	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせているか。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝えているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重しようとしているか。	○	○	○	12
					1学期配当時間計			24
2 学期	TEDTALKS Unit5-8	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝え合う力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重する態度を育成する。	TEDTALKS Unit5-8	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせているか。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝えているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重しようとしているか。	○	○	○	12
	News Tapes Unit5-8	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝え合う力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重する態度を育成する。	News Tapes Unit5-8	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせているか。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝えているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重しようとしているか。	○	○	○	12
					2学期配当時間計			24
3 学期	TEDTALKS Unit9-12	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝え合う力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重する態度を育成する。	TEDTALKS Unit9-12	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせているか。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝えているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重しようとしているか。	○	○	○	12
	News Tapes Unit9-12	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝え合う力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重する態度を育成する。	News Tapes Unit9-12	【知識及び技能】 4技能を総合的に使いこなせているか。 【思考力、判断力、表現力等】 情報や考えを表現し伝えているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者を理解し、尊重しようとしているか。	○	○	○	10
					3学期配当時間計			22
					年間配当時間計			70

授業外での学習・講習・特別考査等

特別考査(春)	1学期実力テスト	夏季休業期間	特別考査(夏)	2学期実力テスト	冬季休業期間	特別考査(冬)	3学期実力テスト
---------	----------	--------	---------	----------	--------	---------	----------